



令和2年 3月 27日

文部科学大臣 萩生田 光一 殿

東京都千代田区保町2-1-0  
教育出版  
代表取締役 東千

甲第十四号証  
の  
一

## 検定済図書の訂正申請書

下記の図書について、別紙のとおり訂正したいので、訂正本1部を添えて申請します。

### 記

- 1 図書の名称 中学社会 歴史 未来をひらく
- 2 著作者の氏名 代表 久留島 典子
- 3 目的とする学校、教科、種目及び学年 中学校、社会、歴史的分野、第1～3学年
- 4 検定年月日 令和2年3月24日
- 5 図書の記号・番号 歴史706

図書の記号・番号

歴史 706

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
1	45	資料7中 左注①	庸などの負担を	庸などの負担を	誤記等
2	112	7	描られました	描られました。	誤記等
3	175	側注① 7	測量したため、	測量したため、	誤記等
4	184	左段 見出し	伊波普猷	伊波普猷	誤記等
5	217	資料6 キャプション	あります(←巻頭②)。	ありません。	誤記等





令和2年8月14日

文部科学大臣 萩生田 光一 殿

東京都  
教育  
代表

4-10 TFTビル西館

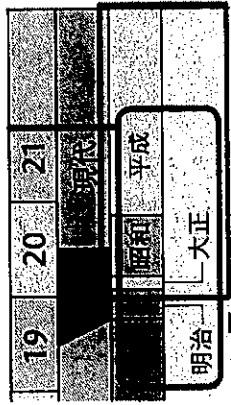
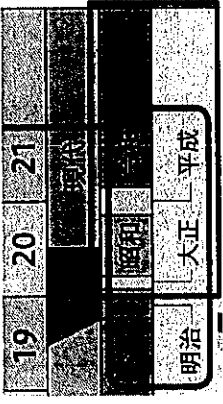
伊東 千尋

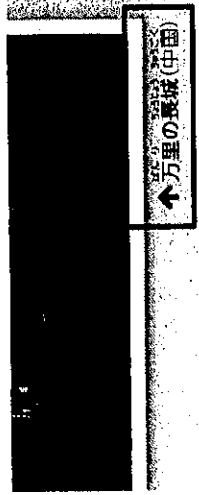
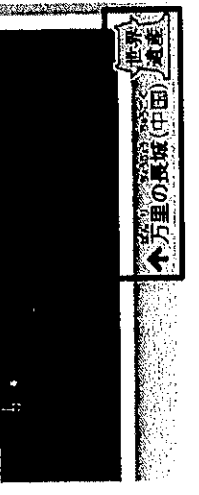
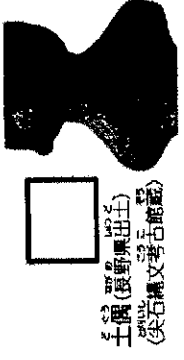

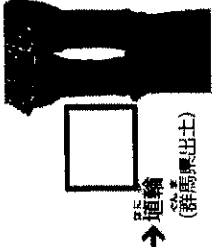

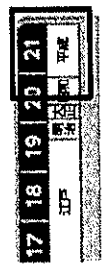

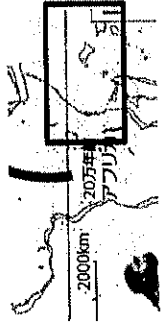
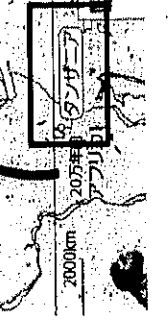
## 検定済図書の訂正申請書



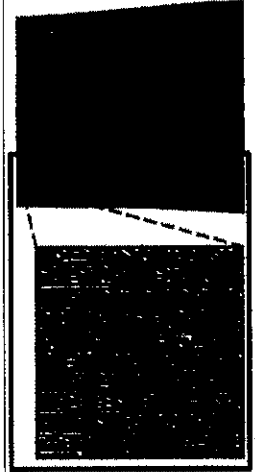
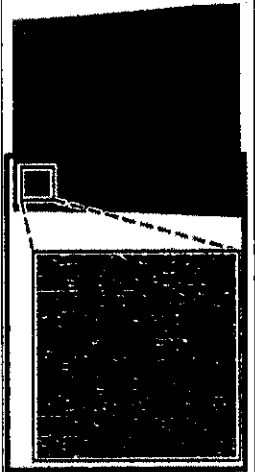

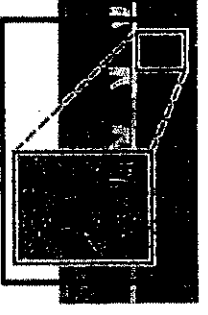
下記の図書について、別紙のとおり訂正したいので、訂正本1部を添えて申請します。

### 記

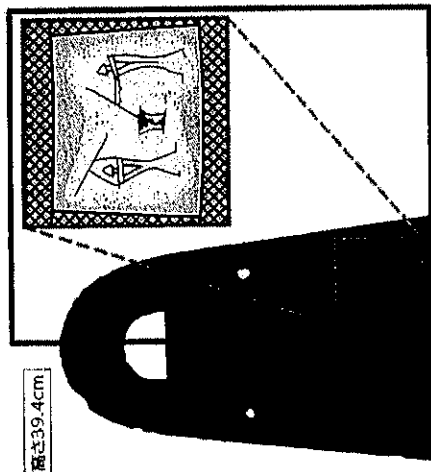
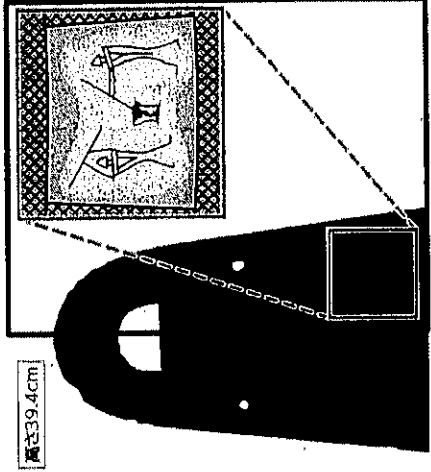
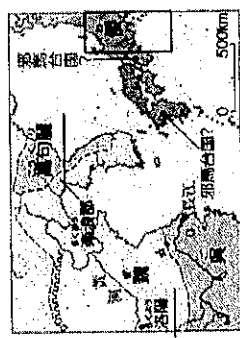
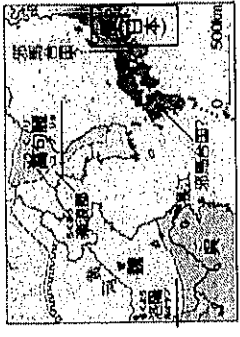
- 1 図書の名称 中学社会 歴史 未来をひらく
- 2 著作者の氏名 代表 久留島 典子
- 3 目的とする学校、教科、種目及び学年 中学校、社会、歴史的分野、第1～3学年
- 4 検定年月日 令和2年3月24日
- 5 図書の記号・番号 歴史706

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
1	2	左中 5	描いた物語『源氏物語』	描いた『源氏物語』	変更が適切な体裁、記載 (作品の説明としてより理解しやすい表現にするため)
2	2	右上 11	①歴史の流れをとらえよう	1節 私たちと歴史 ●歴史の流れをとらえよう	変更が適切な体裁、記載 (学習内容のまとまりをより理解しやすい表現にするため)
3	2	右上 22	大阪万博のシンボルとして	大阪万博のテーマ館の中心に	変更が適切な体裁、記載 (作品の説明としてより適切な表現にするため)
4	3	3	小学校の学習で登場した	小学校で学習した	変更が適切な体裁、記載 (学習活動の説明としてより理解しやすい表現にするため)
5	4	年表中 中	国内の統一が進む	クニ(小国)の統合が進む	変更が適切な体裁、記載 (p. 33と表記を統一するため)
6	5	上右囲み	明治・大正・昭和・平成	明治・大正・昭和・平成・令和	更新が適切な事実の記載 (令和を追加するため)
7	5	年表中 右上	【部分】 	【部分】 	更新が適切な事実の記載 (令和を追加するため)
8	8	右囲み ボイ13	結果になつたのか	結果になつたのか	変更が適切な体裁、記載 (学習方法の説明としてより理解しやすい表現にするため)
9	8	右囲み ボイ15	歴史の推移	歴史の移り変わり	変更が適切な体裁、記載 (学習方法の説明としてより理解しやすい表現にするため)
10	8	下右囲み 歴史の枝	明治時代以降に	日本では幕末以降に	変更が適切な体裁、記載 (時期を具体的に表現するため)
11	15	資料2 キャプション	様子を描いた絵馬	様子を描いた絵馬	変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した振り仮名の表示にするため)
12	17	上左 吹き出し	万里の長城は	万里の長城には	変更が適切な体裁、記載 (遺跡の説明としてより理解しやすい表現にするため)
13	17	下右 吹き出し	初めてつくられました。…これらが作られた	初めて造られました。…これらが造られた	変更が適切な体裁、記載 (p. 17上と表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
14	17	上資料	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	<p>変更が適切な体裁、記載 (遺跡が世界遺産に登録されていることを示すため)</p>
15	18	下資料	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料が国宝に指定されていることを示すため)</p>
16	19	中資料	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料が国宝に指定されていることを示すため)</p>
17	20,22, 24,26, 28,30, 32,34, 38,40, 42,44, 46,48, 50	タイトル上	<p>【部分】 (20ページ)</p> 	<p>【部分】 (20ページ)</p> 	<p>更新が適切な事実の記載 (令和を追加するため) (「原文」訂正文は20ページ。以下、22、24、26、28、30、32、34、38、40、42、44、46、48、50ページも同様に訂正。)</p>
18	20	資料1	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	<p>変更が適切な体裁、記載 (同ページ資料3が出土した場所を示すため)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
19	21	資料5	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (同ページ資料7が出した場所を示すため) ✓
20	21	資料6 キャプション	野尻湖ナウムマンノウ博物館蔵	野尻湖発掘調査団提供	変更が適切な体裁、記載 (写真提供者の名称を明示するため) ✓
21	21	資料7 キャプション	沖縄県立埋蔵文化財センター蔵	沖縄県立埋蔵文化財センター蔵	変更が適切な体裁、記載 (番号20に伴う振り仮名の変更) ✓
22	22	12	青銅器	青銅器	変更が適切な体裁、記載 (初出の重要語句を太字で示すため) ✓
23	22	資料4	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため) ✓
24	23	10	鉄器	鉄器	変更が適切な体裁、記載 (初出の重要語句を太字で示すため) ✓
25	23	17	数学などの自然科学が	数学や自然科学などが	変更が適切な体裁、記載 (学問の説明としてより理解しやすい表現にするため) ✓
26	23	側注 解説	金属器は、それを作るために、鉱石や燃料となる大量の木 材などのほかに、金属を製造するための知識や	金属器を作るには、 <u>鉱石や燃料となる大量の木材などを使</u> <u>います。また、金属を製造するための知識や</u>	変更が適切な体裁、記載 (金属器の説明としてより理解しやすい文にするため) ✓
27	23	上冊み中	地図を活用しよう	地図を読み解こう	変更が適切な体裁、記載 (p. IVと表記を統一するため) ✓
28	23	資料7	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため) ✓

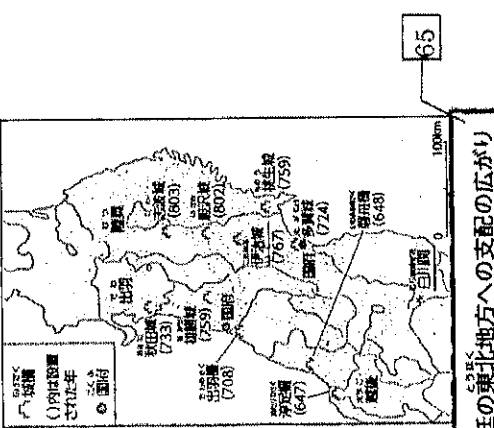
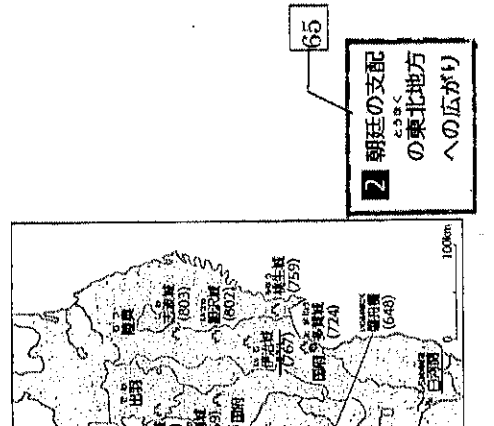
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
29	24	4	青銅器の文化をもつ [黒塗り] 403	青銅器の文化をもつ [黒塗り] 403	変更が適切な体裁、記載 (番号22に伴う表示の変更のため) /
403					
30	26	資料2	[31] 大西洋 紀元前3世紀の領域 紀元後1世紀の領域 ローマ帝国の最大領域 0 400km ○ ギリシヤのおもな植民市 ■ ギリシヤの勢力範囲	[31] 大西洋 紀元前3世紀の領域 紀元後1世紀の領域 ローマ帝国の最大領域 0 400km ○ ギリシヤのおもな植民市 ■ ギリシヤの勢力範囲	変更が適切な体裁、記載 (本文や他の資料と関連しない地名を削除するため) /
31					
32	27	3	影響 p. 41, 46→	影響 p. 41, 46→	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため) /
33	27	資料7	[404] 大西洋 紀元前3世紀の領域 紀元後1世紀の領域 ローマ帝国の最大領域 0 500km ○ おもな都市	[404] 大西洋 紀元前3世紀の領域 紀元後1世紀の領域 ローマ帝国の最大領域 0 500km ○ おもな都市	変更が適切な体裁、記載 (本文や他の資料と関連しない地名を削除するため) /
404					
34	29	11	[6] イスラム教をおこしました	[16] イスラム教をおこしました	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため) /
35	30	資料4 キャブ・ジョン	釣り針と縫い針	縫い針と釣り針	変更が適切な体裁、記載 (資料の掲載順と合わせるため) /
36	30	資料5	(静岡県)	(静岡県) (浜松市博物館提供)	変更が適切な体裁、記載 (写真提供者の名称を明示するため) /
37	31	8 見出し	竈穴住居のむら	竈穴住居のムラ	変更が適切な体裁、記載 (p. 31の本文と表記を統一するため) /

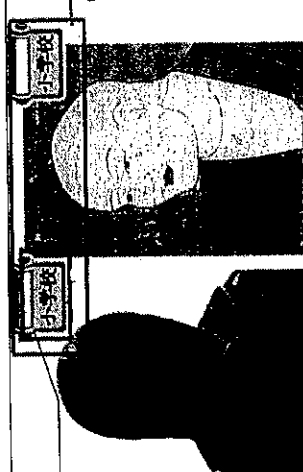
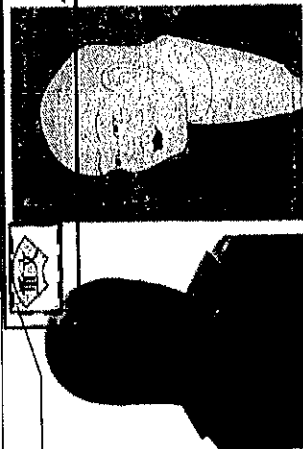
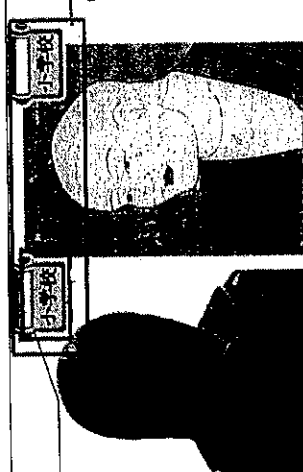
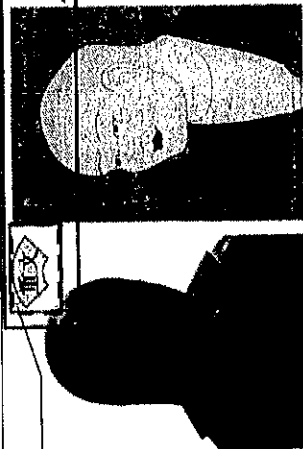
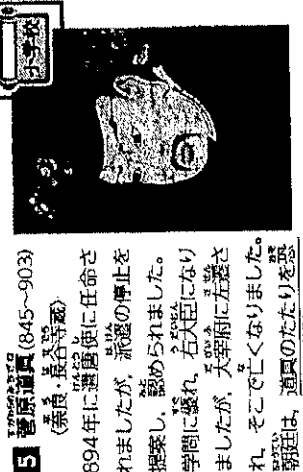
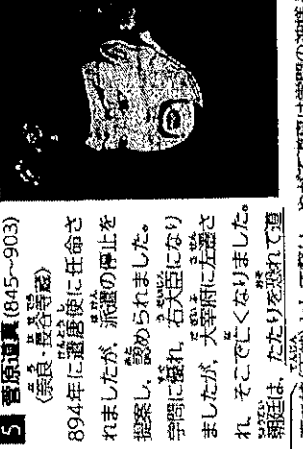
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
38	31	資料9 キアブシヨ	千葉県教育振興財団蔵	千葉県教育振興財団提供	変更が適切な体裁、記載 (写真提供者であることを示すため)
39	32	資料4	 <p>【部分】</p>	 <p>【部分】</p>	変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため)
40	33	16-18	<p>女王の国 伝には、3世紀の中ごろ、邪馬台国の卑弥呼という女性が魏に使者を送り、「親魏倭王」の称号と金印や銅鏡などを与えられたとあります。また卑弥呼は、国々の争いをしずめ</p>	<p>女王の国 伝には、3世紀の中ごろ、邪馬台国の卑弥呼という女性が魏に使者を送り、「親魏倭王」の称号と金印や銅鏡などを与えられたとあります。また卑弥呼は、国々の争いをしずめ</p>	変更が適切な体裁、記載 (記述と資料の関連をよりわかりやすく示すため)
41	33	資料6 キアブシヨ	島根県教育庁文化財調査センター	島根県教育庁埋蔵文化財調査センター	誤記等
42	33	資料8			変更が適切な体裁、記載 (p. 40の資料1と表記を統一するため)

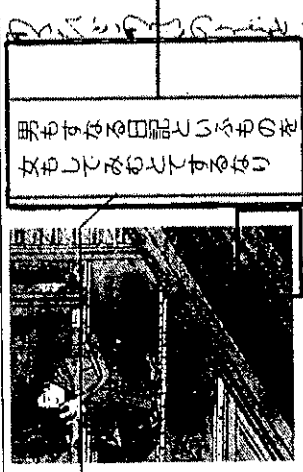
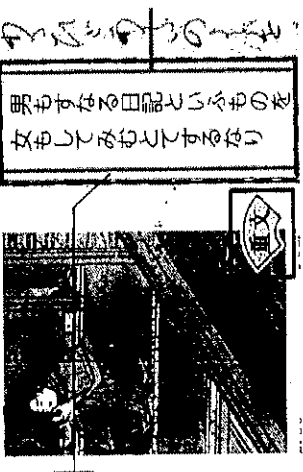


番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
43	34	資料1	<p>【部分】</p>		更新が適切な事実の記載 (遺跡が世界遺産に登録されたことを示すため)
44	35	資料5	<p>【部分】</p>		変更が適切な体裁、記載 (他の資料と関連しない遺跡を削除するため)
45					変更が適切な体裁、記載 (引き出し線をよりわかりやすい表示にするため)
46	35	資料6 キャプション	<p>古墳から出土した銅鏡</p>	<p>銅鏡</p>	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより適切な表現にするため)
47	38	13-14	<p>ら使節や商人が訪れる国際都市となり、仏教や詩などの文化が栄えました。倭(日本)や周辺の国々も、使節や留学生・僧を送り、</p>	<p>ら使節や商人が訪れる国際都市となり、仏教や詩などの文化が栄えました。倭(日本)や周辺の国々も、使節や留学生・僧を送り、</p>	変更が適切な体裁、記載 (記述と資料の関連をよりわかりやすく示すため)
48	39	8	<p>仏教を盛んにしました</p>	<p>仏教を盛んにしました</p>	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため)
49	39	15	<p>イスラムの商人は</p>	<p>イスラムの商人は</p>	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため)
50	40	資料2	<p>【部分】</p>		変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
51	44	資料4	<p>【部分】</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料が国宝に指定されていることを示すため)</p> <p>変更が適切な体裁、記載 (番号5に伴うレイアウトの変更のため)</p>	
52					
53	45	7-8	<p>負担しました。なかでも調・庸は、都に運ばなければならず、地方の人々にとって重い負担でした。男子には兵役もあり、防人として</p>	<p>負担しました。なかでも調・庸は、都に運ばなければならず、地方の人々にとって重い負担でした。男子には兵役もあり、防人として</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (記述と資料の関連をよりわかりやすく示すため)</p>
54	45	資料10 キアゾ	<p>農民の食事</p>	<p>農民の食事</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより適切な表現にするため)</p>
55	46	上 吹き出し	<p>なぜ平城京に伝わったのだろうか</p>	<p>どのように平城京まで伝わったのだろうか</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料に対処する問いとしてより理解しやすい表現にするため)</p>
56	46	資料4	<p>【部分】</p>	<p>【部分】</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (他の資料と関連する地名を表示するため)</p>
57					<p>変更が適切な体裁、記載 (図中の線と凡例の色を合わせるため)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
58	47	2-6	<p>伝わっています。内容は、楽器・食器・家具などさまざまで、唐や新羅の品のほか、シルクロードを通して唐にもたらされた、インドや西アジアなどの品、それらの影響を受けて日本で作られた品もみられます。このように、唐からもたらされた文化の影響を強く受け、貴族を中心に栄えた国際色豊かな文化を、聖武天皇の</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (記述と資料の関連をよりわかりやすくするため)</p> <p>① ②</p> <p>伝わっています。内容は、楽器・食器・家具などさまざまで、唐や新羅の品のほか、シルクロードを通して唐にもたらされた、インドや西アジアなどの品、それらの影響を受けて日本で作られた品もみられます。このように、唐からもたらされた文化の影響を強く受け、貴族を中心に栄えた国際色豊かな文化を、聖武天皇の</p>	
59	47	12	<p>神話 p. 54. 55→ 柿本人麻呂</p>	<p>神話 p. 54→ 柿本人麻呂 ←巻頭②</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)</p>
60	47	18	<p>柿本人麻呂</p>	<p>柿本人麻呂 ←巻頭②</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /</p>
61	47	資料11 ヤブヤシ	<p>完成した久米田池</p>	<p>完成したとされる久米田池</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (人物の説明としてより適切な表現にするため)</p>
62	48	14	<p>位に就ける</p>	<p>位に就ける</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (本文と注の順序を合わせるため) /</p>
63	48	側注3	<p>このころ、身分制度もくずれて、奴婢は廃止されました。</p>	<p>当時の貴族社会では、子どもは母方の家で育てられることが多く、母方の祖父が養育にも影響力をもちました。</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (本文と注の順序を合わせるため) /</p>
64	48	資料2			<p>変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため。)</p>
65					<p>変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすいため表現にすため。番号63に伴うレイアウトの変更のため)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
66	48	資料1 キャプション	京都市蔵	京都市歴史資料館蔵	変更が適切な体裁、記載 (資料所蔵者の正式名称を示すため)
67	49	13	⑤ 制度をやめて	⑤ 制度をやめて	変更が適切な体裁、記載 (本文と注の順序を合わせるため)
68	49	側注4	当時の貴族社会では、子どもは母方の家で育てられることが多く、母方の祖父が養育にも影響力をもちました	このころ、身分制度もくずれて、奴婢は廃止されました。	変更が適切な体裁、記載 (本文と注の順序を合わせるため)
69	49	資料4 Q	右の歌は	右上の歌は	変更が適切な体裁、記載 (資料の掲載位置についてよりわかりやすく指示するため)
70	49	資料5 Q	廻んでみよう	廻もう	変更が適切な体裁、記載 (学習活動の指示としてより理解しやすい表現にするため)
71	50	資料3・4	  <p>③ 藤原 (生:767~822) (観音寺蔵)と、 ④ 空海 (生:774~835) (高野山金剛藏寺蔵)</p> <p>⑦④ 景雲は、比叡山(醍醐園)に延慶寺を、空海は、高野山 ⑦④ 金剛藏寺(高野山園)を建てました。</p>	  <p>③ 藤原 (生:767~822) (観音寺蔵)と、 ④ 空海 (生:774~835) (高野山金剛藏寺蔵)</p> <p>⑦④ 景雲は、比叡山(醍醐園)に延慶寺を、空海は、高野山 ⑦④ 金剛藏寺(高野山園)を建てました。</p>	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
72					変更が適切な体裁、記載 (資料が重要な文化財に指定されていることを示すため)
73					変更が適切な体裁、記載 (寺院の名称として適切な字体にするため)
74					変更が適切な体裁、記載 (所在地についてより理解しやすい表現にするため)
75	50	資料5	 <p>⑤ 藤原道真 (845~903) (奈良・葛城寺蔵)</p> <p>894年に運唐使に任命されましたが、派遣の停止を提案し、認められました。学問に凝れ、右大臣になりましたが、大宰府に左遷され、そこで亡くなりました。朝廷は、道真のたたりを恐るゝに、道真を神(天神)として祭り、やがて学問の神様として知られるようになりました。</p>	 <p>⑤ 藤原道真 (845~903) (奈良・葛城寺蔵)</p> <p>894年に運唐使に任命されましたが、派遣の停止を提案し、認められました。学問に凝れ、右大臣になりました。学問に凝れ、右大臣になりましたが、大宰府に左遷され、そこで亡くなりました。朝廷は、たたりを恐るゝに道真を神(天神)として祭り、やがて道真は学問の神様として知られるようになりました。</p>	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
76					変更が適切な体裁、記載 (人物の説明としてより理解しやすい表現にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
77	51	資料6・7	<p>【部分】</p> 		<p>変更が適切な体裁、記載 (重要文化財に指定されていることを示すため)</p> <p>変更が適切な体裁、記載 (番号77に伴うレイアウトの変更のため)</p>
78					
79	52	左段11	木簡からは、	木簡からは、	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
80	52	資料1 キア・ソウ	<p>81</p> <p>絵巻を記した木簡(左)と、長屋王邸宅跡から出土した木簡</p>	<p>81</p> <p>絵巻を記した木簡(左)と、長屋王邸宅跡から出土した木簡</p>	変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した振り仮名の表示にするため)
81					
82	53	左段2	<p>83</p> <p>蝦夷(←P.46)</p>	<p>83</p> <p>蝦夷(←P.46)</p>	変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した振り仮名の表示にするため)
83					誤記等
84	53	左段4	蝦夷の指導者	蝦夷の指導者	変更が適切な体裁、記載 (番号82に伴う振り仮名の変更)
85	53	左段4・5	伊治皆麻呂	伊治皆麻呂	変更が適切な体裁、記載 (振り仮名の表示を統一するため)
86	53	左段6	伊治城	伊治城	変更が適切な体裁、記載 (振り仮名の表示を統一するため)
87	53	右段2	志波城	志波城(岩手県)	変更が適切な体裁、記載 (所在地について理解することができるようにするため)
88	53	右段6	勅	勅 (天皇の命令)	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
89	54	上囲み 2	自分たちが所屬する	自分たちが暮らす	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
90	54	左段5	伝わっています。	伝わっています(←P.47)。	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
91	54	左資料 キャプション	92 古事記	92 古事記	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
92					変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した振り仮名の表示にするため)
93	54	右資料 キャプション	92 出雲大社	92 出雲大社	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
94	55	上資料 キャプション	95 王塚古墳の壁画	95 王塚古墳の壁画	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
95					変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した振り仮名の表示にするため)
96	55	下資料 キャプション	97 神楽の様子	97 神楽の様子	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
97					変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した振り仮名の表示にするため)
98	56	年表中 左	むらに定住	ムラに定住	変更が適切な体裁、記載 (p. 31と表記を統一するため)
99	56	年表中 中	むらから、くに(国)へ	ムラから、くに(小国)へ	変更が適切な体裁、記載 (p. 33と表記を統一するため)
100	56	下 ⑨	京都…平安時代	平安京…平安時代	変更が適切な体裁、記載 (p. 48と表記を統一するため)
101	57	年表中 右開み	かな文字	仮名文字	変更が適切な体裁、記載 (p. 51と表記を統一するため)
102	58	下開み 11	世の虫が	社会が	変更が適切な体裁、記載 (文脈を理解しやすいため)
103	61	左段上	職人尽歌合	七十一番職人歌合	変更が適切な体裁、記載 (p. 89と表記を統一するため)
104	62,64,66,68,70,72,74,76,78,80,82,84,86	外(上)	【部分】(62ページ)	【部分】(62ページ)	更新が適切な事実の記載 (合和を追加するため) (「原文」「訂正文」欄は2ページ以下、64、66、68、70、72、74、76、78、80、82、84、86ページも同様に訂正。)
105	64	2	公領	公領 ←p. 63	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
106	64	14	なくなると	なくなると	変更が適切な体裁、記載 (p. 50と表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
107	66	6	征夷大將軍	征夷大將軍 ←p. 48	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
108	68	上 吹き出し	貴族の屋敷とどこが違うだろう。	貴族の屋敷(←p. 50)とどこが違うだろう。	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
109	68	6	によって団結し	によって団結し ←p. 62	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
110	68	8	相続することができたため	相続することができたため ←p. 67	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
111	68	11	となった武士は	となった武士は ←p. 63	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
112	69	14	開かれました	開かれました ←p. 60	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
113	69	15	宋銭	宋銭 ←p. 65	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
114	70	3	源平の争乱	源平の争乱 ←p. 65	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
115	70	14	多く作られ	多く作られ ←p. 68	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
116	70	15	似絵と	8 似絵と	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため) /
117	71	1	浄土信仰	浄土信仰 ←p. 51	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
118	71	10	禅宗	禅宗 ←p. 65	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
119	71	資料10 キアブシヨ	阿弥陀如来など	仏教の阿弥陀如来など	変更が適切な体裁、記載 (当時の信仰の説明としてより理解し やすい表現にするため)
120	73	2	宋	宋 ←p. 65	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
121	73	9	求めました	求めました p. 74→	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) /
122	73	資料4 キアブシヨ	通交証	通交証	変更が適切な体裁、記載 (より一般的な表記にするため) /

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
123	74	1	フビライ=ハン ←p. 72	フビライ=ハン ←p. 72	変更が適切な体裁、記載 (記述により関連するページを示すため)
124	75	9	集団が出殺し	集団が現れ	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
125	75	下右囲み 確認	元寇ののち	元軍の襲来のもの	変更が適切な体裁、記載 (p. 74と表記を統一するため)
126	76	資料1			変更が適切な体裁、記載 (上段と下段の区切りをより明確するため)
127					変更が適切な体裁、記載 (一部の要約であることを明示するため)

127

1 二条河原の落書 (二部要約)

此比都ニハヤル物 このころ都ではやっているもの

夜討強盗 夜討ち、強盗、いつわりの天皇の命令

召人早馬 囚人、急使の馬、たいしたこともないの  
に起こる騒動

生頼が斬り、僧が俗人にもどり、俗人が勝手に僧になる

伊大目達者 急に大名に出世する者、路頭に迷うもの

安堵恩賞虚軍 領地の保護や恩賞を得るために、戦をしたといつわること

本領ハナルハ訴訟人 領地をはなれて都に裁判にくる者

文書入タル細書 裁判に必要な証拠の書類を入れた小さなつづら

追従人律儀 公ひつらう者、悪口を言う者、政治に関わろうとする禪宗や律宗の僧

下克上スル成り上者 下克上して成り上がる者

器用者香沙汰マナク 能力の有無も調べることなく、

マルハ人ナキ裁判所 だれでもおれなく裁判所に任用される

127

1 二条河原の落書 (二部要約)

此比都ニハヤル物 このころ都ではやっているもの

夜討強盗 夜討ち、強盗、いつわりの天皇の命令

召人早馬 囚人、急使の馬、たいしたこともないの  
に起こる騒動

生頼が斬り、僧が俗人にもどり、俗人が勝手に僧になる

伊大目達者 急に大名に出世する者、路頭に迷うもの

安堵恩賞虚軍 領地の保護や恩賞を得るために、戦をしたといつわること

本領ハナルハ訴訟人 領地をはなれて都に裁判にくる者

文書入タル細書 裁判に必要な証拠の書類を入れた小さなつづら

追従人律儀 公ひつらう者、悪口を言う者、政治に関わろうとする禪宗や律宗の僧

下克上スル成り上者 下克上して成り上がる者

器用者香沙汰マナク 能力の有無も調べることなく、

マルハ人ナキ裁判所 だれでもおれなく裁判所に任用される

として朱子学が  
←p. 65

として朱子学が

10

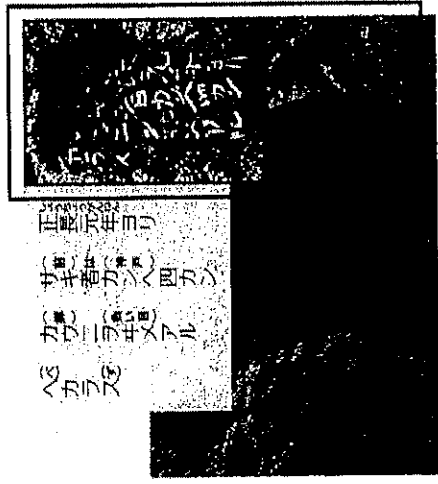
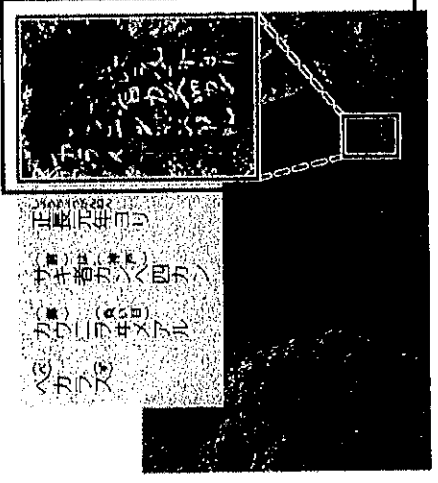
78







128

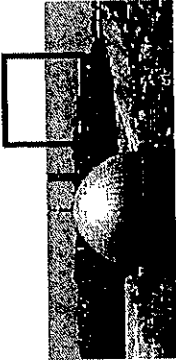







変更が適切な体裁、記載  
(記述と関連するページを示すため)



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
129	78	15	朝貢 ←p. 33	朝貢 ←p. 25, 33	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) ✓
130	79	2	使節 ←p. 25	使節	変更が適切な体裁、記載 (番号129に伴う表示の変更) ✓
131	79	12	与えました p. 124→	与えました p. 124, 130→	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため) ✓
132	80	17	コタン(共同体)	コタン(集落)	変更が適切な体裁、記載 (p. 123と表記を統一するため) ✓
133	資料1 キャプション	80	1 首里城(那覇市)の正殿 首里城は、約450年にわたる琉球王国の王宮でした。沖縄戦(p. 246→)で焼失したため、1992年に復元されています。	1 首里城の正殿(2014年 那覇市) 首里城は、約450年にわたる琉球王国の王宮でした。沖縄戦(p. 246→)で焼失し、1992年に復元されました。2019年の火災により正殿などが再び焼失し、現在、再建計画が進められています。	更新が適切な事実の記載 (写真が現在の様子と異なることを理解できるようにするため) ✓
134	81	11-12	立ち上がり	戦いを起こし	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため) ✓
135	81	側注1 1	蝦夷	蝦夷	変更が適切な体裁、記載 (p. 44と表記を統一するため) ✓
136	82	2	肥料の使用 ←p. 69	肥料の使用	変更が適切な体裁、記載 (番号137に伴う表示の変更) ✓
137	82	3	収穫が増えました	収穫が増えました ←p. 69	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) ✓
138	83	資料6 キャプション	職人尽歌合	七十二番職人歌合	変更が適切な体裁、記載 (p. 89と表記を統一するため) ✓
139	83	資料7 キャプション	応仁の乱(p. 86→)	応仁の乱(p. 84→)	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため) ✓
140	84	資料1 キャプション	応仁の乱(左)と、	応仁の乱(左)と、	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため) ✓

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
141	84	資料4	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため)
142	85	資料7 6	家臣の者は、	家臣の者が、	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより理解しやすい表現にするため)
143	86	資料1 キャプション	建築様式を取り入れられています	建築様式が取り入れられています	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより理解しやすい表現にするため)
144	86	資料3 キャプション	現在の能	現代の能	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより理解しやすい表現にするため)
145	87	資料6 キャプション	連歌をよむ歌会	和歌をよむ歌会	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより適切な表現にするため)
146	87	資料6 キャプション	聲をしいています	聲を敷いています	変更が適切な体裁、記載 (p. 87本文と表記を統一するため)
147	87	下囲み タイトル	庭園づくり	庭園造り	変更が適切な体裁、記載 (人物の説明としてより理解しやすい表現にするため)
148	91	左段3	将軍源頼家	2代将軍源頼家	変更が適切な体裁、記載 (配列とより関連するページを示すため)
149	92	下左 ⑥	暮らしていた。(←p. 81)	暮らしていた。(←p. 80)	変更が適切な体裁、記載 (配列とより関連するページを示すため)
150	94	下囲み 左段6	変化したでしょうか	変化したといえるでしょうか	変更が適切な体裁、記載 (資料に対応する問いとしてより理解しやすい表現にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
154	98,100, 102,104, 108,110, 112,114, 118,120, 122,124, 126,130, 132,134, 136,138	タイトル上	【部分】(98ページ) 	【部分】(98ページ) 	更新が適切な事実の記載 (令和を追加するため) (「原文」訂正文欄は98ページ以下、100, 102, 104, 108, 110, 112, 114, 118, 120, 122, 124, 126, 130, 132, 134, 136, 138ページも同様に訂正。)
155	99	4	中国の文明などを取り入れ、	中国などの文化を取り入れ、	変更が適切な体裁、記載 (イスラム世界の文化の説明としてより理解しやすい表現にするため)
156	99	7	火薬 ←p.75	火薬 ←p.73	変更が適切な体裁、記載 (記述により関連するページを示すため)
157	99	資料6			変更が適切な体裁、記載 (痕跡が世界遺産に登録されていることを示すため)
158	100	上 吹き出し	____ どんなところが違うかな。	三つの絵は、____ どんなところが違うかな。	変更が適切な体裁、記載 (資料に対応する問いとしてより理解しやすい表現にするため)
159	101	2	免罪符	免罪符(贖宥状)	変更が適切な体裁、記載 (語の説明としてより理解しやすい表現にするため)
160	101	14	ムガル帝国です。	ムガル帝国です。 p.103→	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
161	101	右囲み			変更が適切な体裁、記載 (p. IVの表示に合わせるため)
399					変更が適切な体裁、記載 (番号16に併うレイアウトの変更のため)
405					変更が適切な体裁、記載 (資料5に関する説明・問いとしてより理解しやすい表現にするため)

122, 124, 126, 130, 132, 134, 136, 138	4	中国の文明などを取り入れ、	中国などの文化を取り入れ、	118, 120, 124, 126, 130, 132, 134, 136, 138 ページも同様に訂正。) 変更が適切な体裁、記載 (イスラム世界の文化の説明としてより理解しやすい表現にするため)
155	7	火薬 ←p. 75	火薬 ←p. 73	変更が適切な体裁、記載 (叙述とより関連するページを示すため)
156	資料6			変更が適切な体裁、記載 (健勝が世界遺産に登録されていることを示すため)
157	上	どんなところが違うかな。	二つの絵は、どんなところが違うかな。	変更が適切な体裁、記載 (資料に対応する図いとしてより理解しやすい表現にするため)
158	吹き出し	免罪符 (贖看状)	免罪符 (贖看状)	変更が適切な体裁、記載 (語の説明としてより理解しやすい表現にするため)
159	2	ムガル帝国です。	ムガル帝国です。	変更が適切な体裁、記載 (叙述と関連するページを示すため)
160	14			変更が適切な体裁、記載 (p. IVの表示に合わせるため)
161	右冊み			変更が適切な体裁、記載 (番号161に伴うレイアウトの変更のため)
399				変更が適切な体裁、記載 (番号161に伴うレイアウトの変更のため)
405				変更が適切な体裁、記載 (資料5に関する説明・図いとして、より理解しやすい表現にするため)

161

**読み解こう**

目録の左側には、カトリック教会の聖職者たちが、右側にはプロテスタントたちが描かれています。

① 天びんにかけているのは、何と何だろう。

② それは、どのようなことを表しているのだろう。

③ このような絵が宣伝に用いられたのは、なぜだろう。

405

161

**歴史の技**

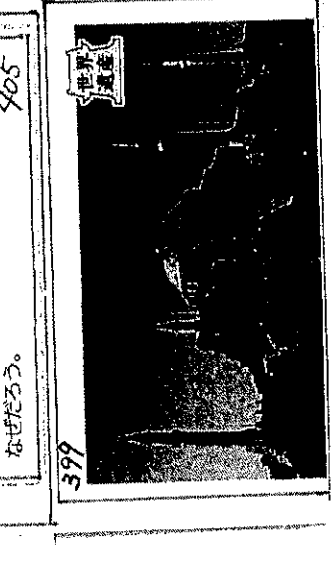
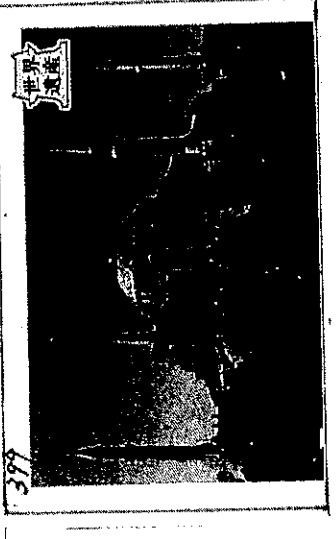
**絵・風刺画を読み解こう**

絵には、社会や人物を批判する目的で描かれたものがあります。目録の絵では、左側にはカトリック教会の聖職者たちが、右側にはプロテスタントたちが描かれています。

① 天びんにかけているのは何と何で、それはどのようなことを表しているのだろう。

② このような絵が宣伝に用いられたのは、なぜだろう。

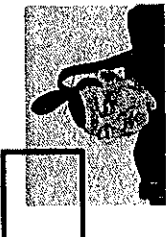

405



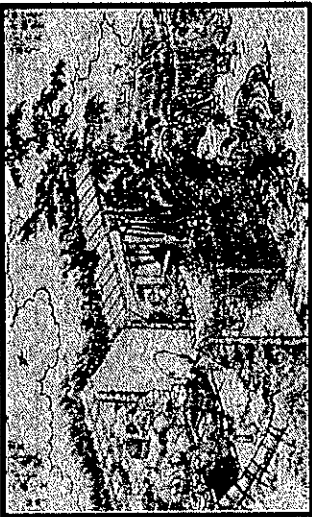

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
162	103	8	布教活動を行いました。 p. 104, 105→	布教活動を行いました。 p. 104→	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
163	103	13	実権を握りました。 p. 118, 119→	実権を握りました。 p. 118→	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
164	104	4	ポルトガル人 ←p. 103	ポルトガル人 ←p. 102	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
165	106	左下資料 キャプション	石見銀山の坑道跡	1 石見銀山の坑道跡	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
166	106	下地図 キャプション	16～17世紀の銀の航路	2 16～17世紀の銀の航路	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
167	106	右資料 キャプション	切銀	3 切銀	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
168	107	左資料 キャプション	イタリアの劇場で歓迎を受ける少年使節	4 イタリアの劇場で歓迎を受ける少年使節	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
169	107	右資料 キャプション	マカオ(中国)にあるサン・パウロ天主堂	5 マカオ(中国)にあるサン・パウロ天主堂	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
170	108	3	今川義元	今川義元 ←p. 85	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
171	108	9	延暦寺	延暦寺 ←p. 50	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
172	110	側注2	百姓のほとんどは、	百姓の多くは、	変更が適切な体裁、記載 (語の説明としてより理解しやすいため) 現にすため)
173	111	資料6 凡例	1592～96年 1597～98年 水墨画	文禄の役 慶長の役 水墨画 ←p. 87	変更が適切な体裁、記載 (本文の表記と統一するため)
174	112	6	水墨画	水墨画 ←p. 87	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
175	112	8	能楽や茶の湯	能楽や茶の湯 ←p. 86	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)


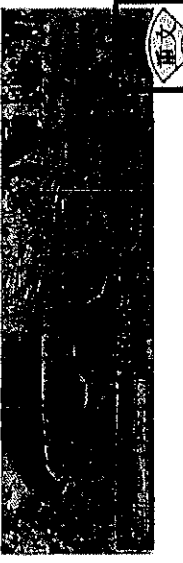
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
176	112	11	造園や生け花	造園や生け花 ←p. 87	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
177	112	14	南蛮貿易	南蛮貿易 ←p. 105	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
178	113	8	薩摩焼	薩摩焼	変更が適切な体裁、記載 (字体を統一するため)
179	113	12	近世で	近世には	変更が適切な体裁、記載 (そろばんの説明としてより理解しやすい表現にするため)
180	113	12	計算用具になりました。	計算用具になりました。 p. 131→	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
181	114	15	統制しました。	統制しました。 p. 128→	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
182	115	4	新たに従った外様大名	関ヶ原の戦いのころから従うようになった外様大名	変更が適切な体裁、記載 (外様大名の説明としてより理解しやすい表現にするため)
183	115	15	領地との往復	領地との往復 p. 116, 117→	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
184	115	資料5 図中	老中の補助	老中の補佐	変更が適切な体裁、記載 (老中の説明としてより理解しやすい表現にするため)
185	116	左段8	また、各藩の江戸での	では、各藩の人々の江戸での	変更が適切な体裁、記載 (言葉を理解しやすい表現にするため)
186	116	上 タイトル	【部分】	【部分】	変更が適切な体裁、記載 (タイトル部分にも大名列があることを理解できるようにするため)
187	116	上資料 キヤブシヨ	『会津藩主参勤交代行列図』	1 『会津藩主参勤交代行列図』	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
188	117	左資料 キヤブシヨ	鳥取藩の大名行列にかかった費用	2 鳥取藩の大名行列にかかった費用	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
189	117	右資料 キヤブシヨ	松江藩の1年間の支出	3 松江藩の1年間の支出	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)

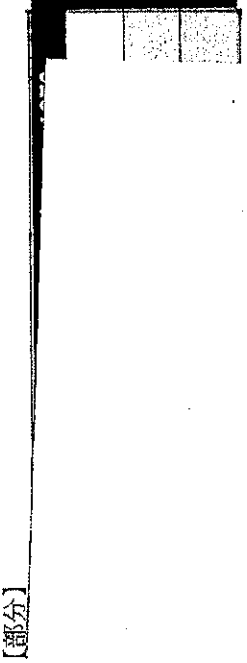
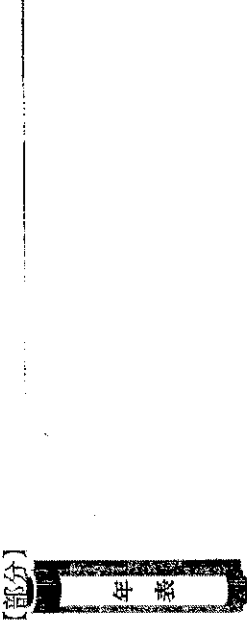

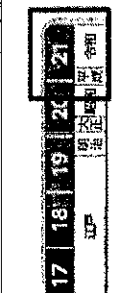
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
190	118	12	海外への行き来	海外との行き来	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため) ✓
191	120	10	◆ 行われました。	2◆ 行われました。	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため) ✓
192	120	14	おこないました。	行いました。	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため) ✓
193	資料1 キャプション		長崎港図	長崎港俯瞰細密画	誤記等 ✓
194	122	9	日本に対して	幕府に対して	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため) ✓
195	123	3	暮らしていました。 ←p. 80. 81	暮らしていました。 ←p. 80	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため) ✓
196	資料3 キャプション		江差松前屏風	松前屏風	誤記等 ✓
197	資料5 キャプション		作られた着物	作られた絹織物	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより理解しやすい表現にするため) ✓
198	124	側注2	武士の生活を支えるために、四公六良や五公五良といっ て、収穫量の40～50%の米を納める重い年貢が課せられ ました。	収穫量の40% (四公六良) や50% (五公五良) の米を納める ことが課されました。畑の年貢は、お金で納められること もありました。	変更が適切な体裁、記載 (作原の説明としてより理解しやすい 表現にするため) ✓
199	資料1 キャプション		盤代勝覧	盤代勝覧	変更が適切な体裁、記載 (資料名としてより適切な字体にするため) ✓
200	資料6 キャプション		雪駄は江戸時代の履物で、竹の皮と牛の革が使われていま した。	雪駄は、竹の皮と牛の革を材料とする履物で、主に差別を 受けていた人々によって作られました。	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより理解しやすい 表現にするため) ✓
201	127	2	全国に流通させました。	全国に流通させました。 ←p. 114	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) ✓
202	127	6-7	運ばれました。	運ばれました。 参考11→	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) ✓
203	127	8	輸送のための街道が	輸送で人や物が行き交い、街道が	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため) ✓
204	127	9-10	城下町・港町・宿場町・門前町などが	城下町・港町・宿場町・門前町などが ←p. 82, 85	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため) ✓

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
205	129	資料7 挿入	認められています。	認定されています。	変更が適切な体裁、記載 (日本遺産の説明としてより適切な表現にするため)
206	130	1	徳川綱吉	徳川綱吉 ←p.114	変更が適切な体裁、記載 (配述と関連するページを示すため)
207	130	2	儒学	儒学 ←p.24	変更が適切な体裁、記載 (配述と関連するページを示すため)
208	130	側注1	林家が	林家の学者が	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
209	131	6	陽明学	陽明学 ←p.78	変更が適切な体裁、記載 (配述と関連するページを示すため)
210	131	18	娯楽にもなりました。	娯楽にもなりました。 ←p.129	変更が適切な体裁、記載 (配述と関連するページを示すため)
211	132	2	徳川吉宗	徳川吉宗 ←p.114	変更が適切な体裁、記載 (配述と関連するページを示すため)
212	132	6	参勤交代	参勤交代 ←p.115, 116	変更が適切な体裁、記載 (配述と関連するページを示すため)
213	132	13	などの衣服や	など、衣服や	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
214	132	資料3	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)







番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
215	132	資料5			変更が適切な体裁、記載 (資料を読み取りやすい拡大率にするため)
216	133	下囲み 3	始められたのです。	始められました。	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
217	134	3	老中	老中 ←p.115	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
218	135	8	130名	130人	変更が適切な体裁、記載 (単位の表記を統一するため)
219	135	上囲み	狂歌を読み取ろう	狂歌を読み解こう	変更が適切な体裁、記載 (p. IVと表記を統一するため)
220	136	資料1 キャプション	(右) (つくばみらい市蔵)	(右) —	変更が適切な体裁、記載 (より適切な出典の表示にするため)
221	136	側注1	矢黒屋光太夫が	矢黒屋光太夫らが	変更が適切な体裁、記載 (できごとの説明としてより適切な表現にするため)
222	137	17	薩摩藩	薩摩藩	変更が適切な体裁、記載 (字体を統一するため)
223	137	18	肥前藩(佐賀県)などでも、	肥前藩(佐賀県)などでは、	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
224	137	資料7 キャプション	葉地反射炉図	葉地反射炉図	既記等
225	138	1	朱子学 ←p.124	朱子学 ←p.124,130	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
226	138	10	吉宗	吉宗 ←p.132	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)


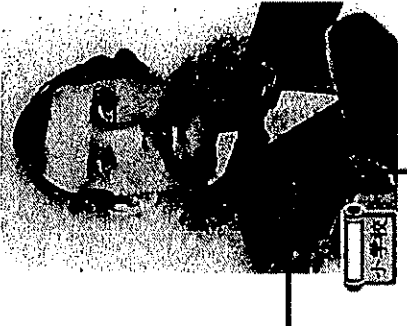
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
227	139	15	旅の習慣が広まり、	旅の習慣が広まり、 ←p.129	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
228	139	16	郷土色の豊かな	各地で郷土色の豊かな	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
229	139	20	育成に力を入れました。	育成に力を入れました。 ←p.135	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
230	140	左段1	世間陶算用	世間陶算用	誤記等
231	140	上資料	 【部分】	 【部分】	変更が適切な体裁、記載 (資料が重要文化財に指定されている ことを示すため)
232	140	上資料 キャプション	江戸の町の様子	1 江戸の町の様子	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
233	141	上左資料 キャプション	部切船	2 部切船	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
234	141	上右資料 キャプション	江戸の四谷付近	3 江戸の四谷付近	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
235	141	下左資料 キャプション	長屋の内部	4 長屋の内部	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
236	141	下右資料 キャプション	長屋の廊	5 長屋の廊	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
237	141	右段 3	編笠	編笠	誤記等
238	142	上	④ ~ ①	④ ~ ⑤	変更が適切な体裁、記載 (図中の番号に合わせるため)
239	142	下 ①	薩摩藩	薩摩藩	変更が適切な体裁、記載 (字体を統一するため)
240	144	下囲み ①	後期に描かれた、オランダ商館の様子を描いています。	後期に描かれた、オランダ商館の様子を描いています。	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
241	145	下年表	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (本章の学習範囲と合わせるため)
242	146	下開み 3	分かります。	わかります。	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
243	148, 150, 152, 154, 156, 160, 162, 164, 168, 170, 172, 174, 176, 178, 180, 186, 188, 190, 192, 194, 196, 198, 200	外ル上	【部分】 (148ページ) 	【部分】 (148ページ) 	更新が適切な事象の記載 (令和を追加するため) ([「原文」]「訂正文」欄は148ページ以下、150, 152, 154, 156, 160, 162, 164, 168, 170, 172, 174, 176, 178, 180, 186, 188, 190, 192, 194, 196, 198, 200ページも同様に訂正。)
244	148	3	宗教改革 ←p. 100, 101	宗教改革 ←p. 100	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
245	148	16	絶対王政を	絶対王政を	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する側注を示すため)
246	149	2	共和政を	共和政を	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する側注を示すため)
247	149	9	立憲君主政と	立憲君主政と	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する側注を示すため)
248	149	16	生まれで	生まれによって	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
249	154	8	リンカーン	リンカーン <small>(リンカーン)</small>	変更が適切な体裁、記載 (例米麻の発音に近い表記にするため)
250	154	9	リンカーン	リンカーン	変更が適切な体裁、記載 (番号249に伴う表記の変更のため)
251	154	資料3 キアブシヨ	リンカーン	リンカーン	変更が適切な体裁、記載 (番号249に伴う表記の変更のため)
252	158	左段10-11	外国からの政治への干渉を排除するために	領土を守り、外国からの政治への干渉を防ぐために	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)

番号	訂正箇所		原文										訂正文		歴史
	ページ	行	1800	1810	1820	1830	1840	1850	1860	1870	1880	1890	訂正		
241	145	下年表	【部分】 年代 1850 1860 1870 1880 1890 日本 江戸時代 明治時代 中国 清 朝鮮										変更が適切な体表		
242	146	下開み 3	分かりません。 【部分】(148ページ) 江戸 17 18 19 20 21 明治 昭和										変更が適切な体表 (表記を統一するた)		
243	148, 150, 152, 154, 156, 160, 162, 164, 168, 170, 172, 174, 176, 178, 180, 186, 188, 190, 192, 194, 196, 198, 200	タイトル	分かりません。 【部分】(148ページ) 江戸 17 18 19 20 21 明治 昭和										更新が適切な体表 (令和を追加するた 「原文」(訂正文 以下、150, 152, 15, 164, 168, 170, 172, 180, 186, 188, 190, 198, 200ページも同		
244	148	3	宗教改革 ←p. 100, 101										変更が適切な体表 (記述とより関連する		
245	148	16	絶対王政を										変更が適切な体表 (記述と関連する側		
246	149	2	共和政を										変更が適切な体表 (記述と関連する側		
247	149	9	立憲君主政と										変更が適切な体表 (記述と関連する側		
248	149	16	生まれで										変更が適切な体表 (文章を理解しやすい		
249	154	8	リンカーン										変更が適切な体表 (外米語の発音に近い		
250	154	9	リンカーン										変更が適切な体表 (番号249に伴う表置		
251	154	資料3 サブ・ジョ	リンカーン										変更が適切な体表 (番号249に伴う表置		
252	158	左段10-11	外国からの政治への干渉を排除するために 外国からの政治への干渉を <sup>干渉</sup> 防ぐために										変更が適切な体表 (文意を理解しやすい		

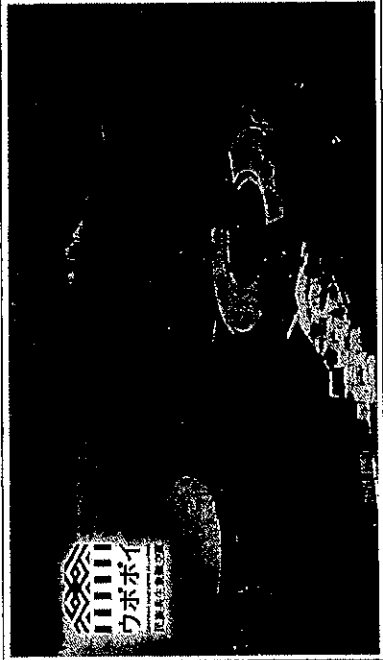
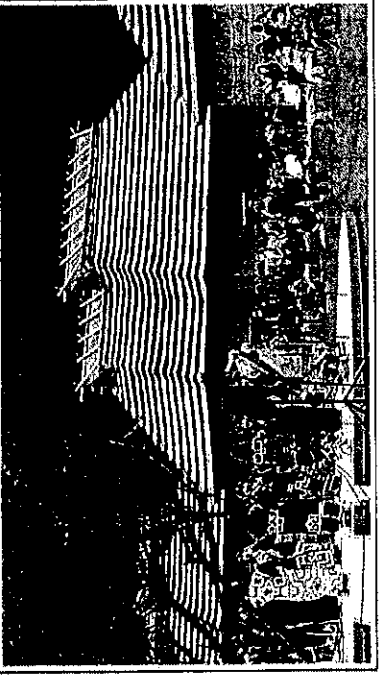
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
253	158	左段20	人も多くおり、	人も多く、	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
254	158	下囲み 4	由来が込められているのか	由来があるのか	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
255	159	下囲み 左段5	外国が	外国船が	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
256	160	9	現れました。 ←p. 145	現れました。 ←p. 137, 145	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
257	162	1 見出し	開国の影響	開港の影響	変更が適切な体裁、記載 (本文記述に対してより適切な見出しの表現にするため)
258	162	資料3 キャプション	開国後	開港後	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより適切な表現にするため)
259	163	22	徳川家茂	徳川家茂	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
260	164	資料2 キャプション	描いた絵馬	描いた浮世絵	変更が適切な体裁、記載 (資料の説明としてより適切な表現にするため)
261	165	1	徳川慶喜	徳川慶喜	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
262	166	左資料 キャプション	坂本龍馬(1835~1867)	坂本龍馬(1835~67)	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
263				263	変更が適切な体裁、記載 (没年の表記を統一するため)
264	166	右資料 キャプション	横井小楠(1809~1869)	横井小楠(1809~69)	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
265				265	変更が適切な体裁、記載 (没年の表記を統一するため)
266	166	下資料 キャプション	新政府綱領八策	新政府綱領八策	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
267	167	下左資料 キャプション	「小○」の旗	「小○」の旗	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
268	167	下右資料 キャプション	洗染一揆の碑	洗染一揆の碑	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
269	169	6	幕藩体制 ←p. 105	幕藩体制 ←p. 115	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
270	169	15	職業上の権利 ←p. 113	職業上の権利 ←p. 125	誤記等
271	170	上 吹き出し	寺子屋と	寺子屋(←p. 139)と	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
272	172	9-10	鉄道が開通し	鉄道が開通し ←p. 146	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
273	172	上 吹き出し	世界で	欧米で	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
274	172	資料1			変更が適切な体裁、記載 (施設が世界遺産に登録されていることを示すため)
275	173	6-7	中江兆民	中江兆民 p. 182→	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
276	173	資料5	【部分】 	【部分】  5 福沢諭吉 (1834~1901) (徳島県立図書館蔵) 『学問のすゝめ』を著し、多くの読者を得ました。	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
277	174	2	朝貢	朝貢 ←p. 25	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
278	174	6	開かれませんでした。	開かれませんでした。 ←p. 120	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
279	174	11	ものもありました。	ものもありました。 ←p. 157, 161	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
280	174	資料2	津田梅子 7歳	津田梅子 6歳	変更が適切な体裁、記載 (p. 188と表記を統一するため)





番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
281	175	資料7			変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示 に統一するため)
282	176	13	編入しました。 p. 268, 269→	編入しました。 p. 268→	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
283	176	16	北海道と改め	北海道と改め	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する側注を示すため)
284	177	7	同化政策が	同化政策が	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する側注を示すため)
285	177	13・17	琉球藩とし、…としました。…政府は、…を設置しました (琉球処分)。	琉球藩とし、…としました。…政府は、…を設置しました (琉球処分)。	変更が適切な体裁、記載 (記述と資料の関連をよりわかりやすく示すため)
286	177	資料5 キャプション	明治神宮聖徳記念絵画館	聖徳記念絵画館	変更が適切な体裁、記載 (p. 168と表記を統一するため)
287	178	14	徴兵制 ←p. 170, 171	徴兵制 ←p. 170	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
288	179	7	大隈重信	大隈重信 ←p. 168	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
289	179	12	開いたりしました。	開いたりしました。 p. 182→	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
290	182	右段4-5	部落差別からの解放	部落差別の解消	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
291	182	左資料 キアブシヨ	『日本国憲案』の一部	1 『日本国憲案』の一部	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
292	182	中資料 キアブシヨ	植木枝盛(1857~1892)	293	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
293					
294	182	右資料 キアブシヨ	中江兆民	3 中江兆民	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
295	183	上資料 キアブシヨ	自由民権資料館	4 自由民権資料館	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
296	183	下資料 キアブシヨ	津田梅子	5 津田梅子	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
297	183	1	現在の町田市では	現在の町田市にあたる地域では	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすいため)
298	184	右段14	柳田国男(p.225)	柳田国男(p.225→)	変更が適切な体裁、記載 (参照ページの表記を統一するため)
299	184	右段19	なくなるまで	なくなるまで	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
300	184	下左資料 キアブシヨ	普猷の墓と碑	1 普猷の墓と碑	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
301	184	下中資料 キアブシヨ	伊波普猷	2 伊波普猷	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
302	184	下右資料 キアブシヨ	沖縄の伝統芸能「組踊」	3 沖縄の伝統芸能「組踊」	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
303	185	下左資料 キアブシヨ	知里幸恵(1903~1922)	304	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
304					
305	185	下中資料 キアブシヨ	幸恵が金田一のもとに送ったノート	5 幸恵が金田一のもとに送ったノート	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
306	185	下右資料 キアブシヨ	民族共生象徴空間	6 民族共生象徴空間	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすいため)
307	185	下右資料 キアブシヨ	整備されました。	開業しました。	更新が適切な事実の記載 (施設が開業したことを示すため)







番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
308	185	下右資料			変更が適切な体裁、記載 (施設の開業に伴い、実際の施設の様子 子がわかる写真にするため)
309	188	資料3 キャプション	(永地秀太筆『下関講和談判』部分)(聖徳記念絵画館蔵)	(永地秀太筆『下関講和談判』部分)(聖徳記念絵画館蔵)	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
310	192	16-17	ロシア艦隊を全滅させるなど	ロシア艦隊に勝利するなど	変更が適切な体裁、記載 (できごとの説明としてより適切な表現にするため)
311	194	4	伊藤博文	伊藤博文 ←p.189	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
312	195	8	義和団事件 ←p.190,191	義和団事件 ←p.190	変更が適切な体裁、記載 (記述により関連するページを示すため)
313	197	10	人や物資が	人や物資を	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
314	197	右囲み 「確認」	どんな産業を	どのような産業を	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
315	199	資料8 キャプション	現在も	現地では現在も	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
316	200	14	西洋の文化 ←p.172,173	西洋の文化 ←p.173	変更が適切な体裁、記載 (記述により関連するページを示すため)
317	202	左段2	約8000年前の縄文時代、日本列島の	約8000年前、縄文時代の日本列島の	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)





番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
318	202	左資料 キアブシヨ	宗門改帳	1_宗門改帳	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
319	202	右資料 キアブシヨ	800年以降の人口の移り変わり	2_800年以降の人口の移り変わり	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
320	203	左資料 キアブシヨ	ハワイのサイザルアサをつくる農園で働く日本からの移住者	3_ハワイのサイザルアサをつくる農園で働く日本からの移住者	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
321	203	右資料 キアブシヨ	ブラジルへの移住をよびかけるポスター	4_ブラジルへの移住をよびかけるポスター	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
322	203	右段7	正反対	正反対	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
323	204	下 ⑤	千島	千島列島	変更が適切な体裁、記載 (p.176と表記を統一するため)
324	205	上囲み	リンカーン	リンカーン (リンカーン)	変更が適切な体裁、記載 (番号249に伴う表記の変更のため)
325	206	上 右7	書き足して加えよう。	書き加えよう。	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
326	206	下囲み 8	つくっているのは	作っているものは	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
327	207	下年表	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	変更が適切な体裁、記載 (本章の学習範囲と合わせるため)
328	210,212, 214,220, 222,224, 228,230, 232,234, 236,240, 242,244, 246	外トト上	<p>【部分】 (210ページ)</p> <p>価格のなかには1兆倍にも上昇したものもあり</p> <p>吉野は、デモクラシーを民本主義と訳し、民意に基づいた政治を大日本帝国憲法の枠内で表現していく方法として、政党内閣制の確立と、</p>  <p>2 吉野作造 (1878~1933) 1916年、雑誌『中央公論』に、論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの益を論ず」を発表し、民権をよびました。</p>	<p>【部分】 (210ページ)</p> <p>価格が1兆倍に上昇したものもあり</p> <p>吉野は、民意に基づいた政治を大日本帝国憲法の枠内で表現していく方法として、議会に基礎をおく政党内閣制の確立と、</p>  <p>2 吉野作造 (1878~1933) 1916年、雑誌『中央公論』に、論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの益を論ず」を発表し、民権の意向を連綿する政治を主張しました。</p>	更新が適切な事実の記載 (令和を追加するため) (「原文」【訂正文】欄は210ページ以下、212、214、216、220、222、224、228、230、232、234、236、240、242、244、246ページも同様に訂正。)
329	217	資料7 キャプション	<p>価格のなかには1兆倍にも上昇したものもあり</p>	<p>価格が1兆倍に上昇したものもあり</p>	変更が適切な体裁、記載 (ひ意を理解しやすい表現にするため)
330	220	15-17	<p>吉野は、デモクラシーを民本主義と訳し、民意に基づいた政治を大日本帝国憲法の枠内で表現していく方法として、政党内閣制の確立と、</p>	<p>吉野は、民意に基づいた政治を大日本帝国憲法の枠内で表現していく方法として、議会に基礎をおく政党内閣制の確立と、</p>	変更が適切な体裁、記載 (政党内閣の説明として理解しやすい表現にするため)
331	220	資料2 キャプション	<p>2 吉野作造 (1878~1933) 1916年、雑誌『中央公論』に、論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの益を論ず」を発表し、民権をよびました。</p>	<p>2 吉野作造 (1878~1933) 1916年、雑誌『中央公論』に、論文「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの益を論ず」を発表し、民権の意向を連綿する政治を主張しました。</p>	変更が適切な体裁、記載 (人物の説明としてより理解しやすい表現にするため)
406					変更が適切な体裁、記載 (番号330に伴い、キャプションで民主主義についての説明をするため)
332	223	9	<p>憲政会</p>	<p>憲政会(後の立憲民政党)</p>	変更が適切な体裁、記載 (政党内閣についてより理解しやすい表現にするため)
333	224	7	<p>開通しました。</p>	<p>開通しました。 ←p. 208</p>	変更が適切な体裁、記載 (配慮と関連するページを示すため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
334	226	資料1 キャプション	市政資料館	市政資料館(愛知県名古屋市)	変更が適切な体裁、記載 (施設の所在地を明示するため)
335	226	資料2 キャプション	案内板	案内板(愛知県名古屋市)	変更が適切な体裁、記載 (施設の所在地を明示するため)
336	229	4	混乱すると ←p. 217	混乱すると	誤記等
337	229	10	混乱から	混乱のなかで	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
338	231	10	協調外交 ←p. 223	協調外交 ←p. 222	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
339	231	20-21	漢口雄幸首相が狙撃を受けて	立憲民政黨總裁の漢口雄幸首相が狙撃されて	変更が適切な体裁、記載 人物の説明としてより理解しやすい表現にするため
340	231	資料6 キャプション	6 財閥への資本の集中(近現代日本経済史要覧(ほか)) 四大財閥(三井・三菱・住友・安田)が、産業・銀行での支配的な地位を占めていました。	6 財閥への資本の集中(近現代日本経済史要覧(ほか)) 四大財閥(三井・三菱・住友・安田)や、五大銀行(四大財閥と第一)銀行での支配的な地位を占めていました。 ばしば行われたため、国民の間には、政党政治や財閥に対する不満と不信が広まっていきました。	変更が適切な体裁、記載 (番号839に伴いレイアウトを変更するため)
341	232	資料1 キャプション	「満州国」の建国ポスター	満州国の建国ポスター	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
342	232	資料3 キャプション	遼陽の「満州国」執政就任式	満州国執政に就任する瀋陽	変更が適切な体裁、記載 (写真の説明としてより理解しやすい表現にするため)
343	233	6	政党内閣 ←p. 207	政党内閣 ←p. 221, 223	誤記等
344	233	19	軍縮条約 ←p. 217	軍縮条約 ←p. 217, 231	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
345	234	4	世界恐慌	世界恐慌 ←p. 228	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
346	237	5	メディア ←p. 224, 225	メディア ←p. 224	変更が適切な体裁、記載 (記述とより関連するページを示すため)
347	238	上資料	 ↑ 震災復興の構想を練る後藤新平	 ↑ 震災復興の構想を練る後藤新平	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
348	238	上資料 キャプション	震災復興の構想を練る後藤新平	1 震災復興の構想を練る後藤新平	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
349	238	下資料 キャプション	復興事業で建設された常盤小学校	2 復興事業で建設された常盤小学校	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
350	239	上資料 キャプション	杉原千畝	3 杉原千畝	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
351	239	下左資料 キャプション	日本領事館の前でビザの発行を求めるユダヤ人たち	4 日本領事館の前でビザの発行を求めるユダヤ人たち	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
352	239	下右資料 キャプション	リトアニアとその周辺の国々	5 リトアニアとその周辺の国々	変更が適切な体裁、記載 (学習時に資料を特定しやすくするため)
353	239	上資料	 ← 杉原千畝 (1900~86)	 ← 杉原千畝 (1900~86)	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
407					変更が適切な体裁、記載 (番号353に伴うレイアウトの変更のため)
354	239	右段2-3	従わなければならないが、杉原は、	従わなければならない。しかし杉原は、	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
355	244	15-16	食料は不足していききました。	食料生産は低下していききました。	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため)
356	245	14	東条英機内閣	東条英機内閣 ←p. 243	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
357	246	13	沖繩戦 p.248→		変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
358	249	4	各国に共通するもので、当時の	各国に共通するものです。それらの国では、当時の	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
359	249	14	進めたりしようとしています。	進めたりしてしています。	変更が適切な体裁、記載 (文章を理解しやすい表現にするため)
360	250	年表中	【部分】	【部分】	変更が適切な体裁、記載 (項目間の関係をより理解しやすく表現するため)
408					変更が適切な体裁、記載 (p.221・223の本文記述と対応させるため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
361	253	下年表	【部分】 	【部分】 	更新が適切な事実の記載 (令和を追加するため)
362	255	下囲み 2	分かります。	わかります。	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
363	256, 258, 260, 262, 264, 266, 270, 272, 276, 278, 280, 282	タイトル上	【部分】 (256ページ) 	【部分】 (256ページ) 	更新が適切な事実の記載 (令和を追加するため) (「原文」 「訂正文」欄は256ページ以下、258、260、262、264、266、270、272、276、278、280、282ページも同様に訂正。)
364	256	上 吹き出し	戦後の	終戦後の	変更が適切な体裁、記載 (時期をより具体的に示すため)
365	256	資料1 挿入	ダグラス・マッカーサー	ダグラス・マッカーサー	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
366	257	11-12	孤児があふれていました。	孤児があふれていました。 <b>7</b>	変更が適切な体裁、記載 (記述と資料の関連をよりわかりやすく示すため)
367	260	側注2	水素爆弾は	水素爆弾(水爆)は	変更が適切な体裁、記載 (語の説明としてより理解しやすい表現にするため)
368	262	1	冷戦の緊張	冷戦の緊張	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)
369	263	8	参加しなかった国々	参加しなかった国々 <b>1</b>	変更が適切な体裁、記載 (本文と側注の関連についてより適切に示すため)
370	272	14	相槌の犬嶋	相槌の犬嶋	変更が適切な体裁、記載 (人物の説明としてより理解しやすい表現にするため)
371	272	10	映画	映画 <b>6</b>	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため)
372	272	資料3 挿入	<b>3</b> 美空ひばり(1937~89) 9歳でデビューし、「天才少女」とよ	<b>3</b> 美空ひばり(1937~89) (ひばりプロダクション提供) 9歳でデビューし、「天才少女」とよ	変更が適切な体裁、記載 (写真提供者を明示するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
373	272	資料4 キャプション	2018年までに26人が	2019年までに27人が	更新が適切な事実の記載 (2019年の受賞まで反映するため)
374	273	13	続きました。 <sup>6</sup>	続きました。	変更が適切な体裁、記載 (番号371に伴う表示の変更のため)
375	275	下囲み 右段1	一方、	一方、	変更が適切な体裁、記載 (段落行頭を「字空けるため」)
376	276	3	変化しました。 <sup>2</sup>	変化しました。	変更が適切な体裁、記載 (番号377に伴う表示の変更のため)
377	276	8	宣言しました。	宣言しました。 <sup>2</sup>	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため)
378	277	側注 解説	テロ	テロ(テロリズム)	変更が適切な体裁、記載 (語の説明としてより理解しやすい表現にするため)
379	278	資料3 キャプション	新元号に改められました。	令和に改元されました。	更新が適切な事実の記載 (新元号「令和」を明示するため)
380	279	4	進めました。 <sup>4</sup>	進めました。	変更が適切な体裁、記載 (番号382に伴う表示の変更のため)
381	279	14	開放政策をかかけ、 <sup>6</sup>	開放政策をかかけ、	変更が適切な体裁、記載 (番号382に伴う表示の変更のため)
382	279	15	進めました。	<sup>5</sup> <sup>6</sup> 進めました。	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する脚注・資料を示すため)
383	280	16	もたらしました	<sup>5</sup> もたらしました	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため)
384	281	3	もたらしました。 <sup>5</sup> <sup>6</sup>	もたらしました。	変更が適切な体裁、記載 (番号383・385に伴う表示の変更のため)
385	281	10	地震が起こり、	地震が起こり、 <sup>6</sup>	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連する資料を示すため)
386	281	12	求められています。	求められています。 p.290→	変更が適切な体裁、記載 (記述と関連するページを示すため)



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
387	282	資料1 キャプション	毎年夏に広島で開催される平和記念式典と原爆ドーム(左)と、式典で「平和への誓い」を読み上げる子ども代表(右)	原爆ドーム(左：広島市)と、毎年夏に広島で開催される平和記念式典で「平和への誓い」を読み上げる子ども代表(右)	変更が適切な体裁、記載(写真の説明としてより理解しやすい表現にするため)
388	283	11	こうした問題には	こうした問題では	変更が適切な体裁、記載(文章を理解しやすい表現にするため)
389	283	側注1	国会で、政府に対して「アイヌ民族を	国会で、「アイヌ民族を	変更が適切な体裁、記載(決議の説明としてより適切な表現にするため)
390	285	左段2	第1回オリンピック	第1回近代オリンピック	変更が適切な体裁、記載(語の説明としてより理解しやすい表現にするため)
391	285	下囲み 右段9-11	現在も継承され、また、点字を	現在も継承されています。点字を	変更が適切な体裁、記載(文章を理解しやすい表現にするため)
392	287	下資料 キャプション	ふり返ったりして	ふり返ったりして	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
393	288	右 吹き出し	わたしは	私は	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
394	288	中 [6]	ふりかえり	ふり返り	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
395	288	下囲み 5	ふり返りながら	ふり返りながら	変更が適切な体裁、記載(番号394に伴う振り仮名の変更のため)
396	289	上 タイトル	歴史をふり返って	歴史を振り返って	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
397	289	右 吹き出し	現代社会の課題について考える際には、下の「SDGsの17の目標」の考え方も参考になります。	現代社会の課題について考える際には、2015年の国連サミットで採択された「SDGsの17の目標」の考え方も参考になります。	変更が適切な体裁、記載(語の説明としてより理解しやすい表現にするため)
398	290	資料1 表中	阪神・淡路大震災が起こる。	阪神・淡路大震災が起こる。	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
400	59	下年表 【部分】		<p>【部分】</p> <p>2節 身近な地域の歴史 ●地域の歴史を調べよう</p>	変更が適切な体裁、記載 (本章の学習範囲と合わせるため)
401	10	上 タイトル	② 身近な地域の歴史を調べよう	●地域の歴史を調べよう	変更が適切な体裁、記載 (学習内容のまとまりをより理解しやすい表示にするため)
402	231	資料16 キアブシヤ	38.3   40		変更が適切な体裁、記載 (番号330に伴いレイアウトを変更するため)

340番は文番と死



令和2年10月7日

文部科学大臣 萩生田 光一 殿

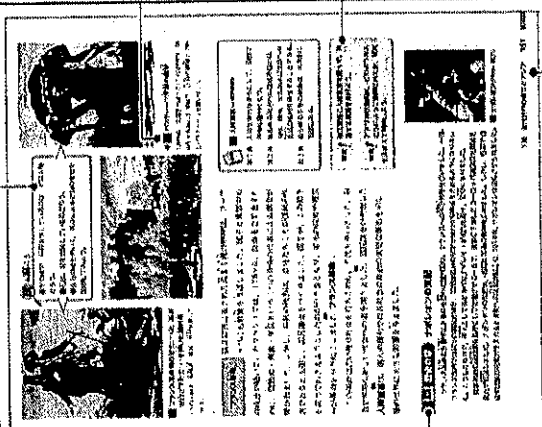
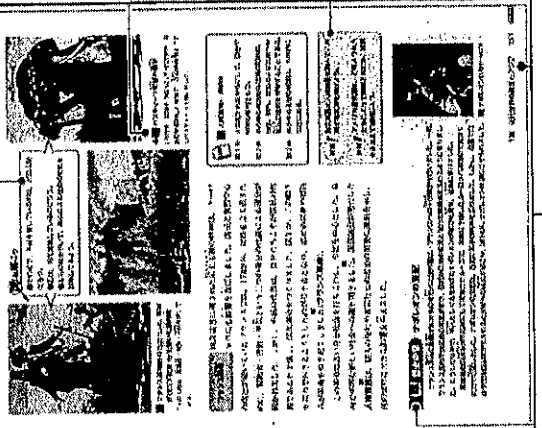
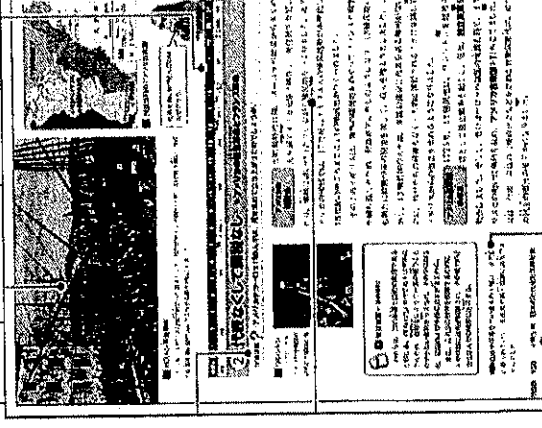

東京都江東区 TFTビル西館  
教育出版  
代表取締役 東 千



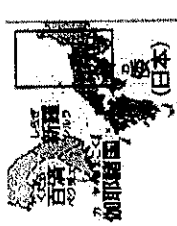

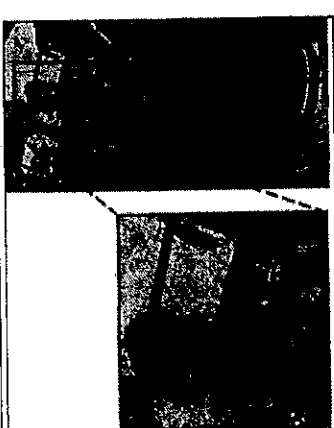
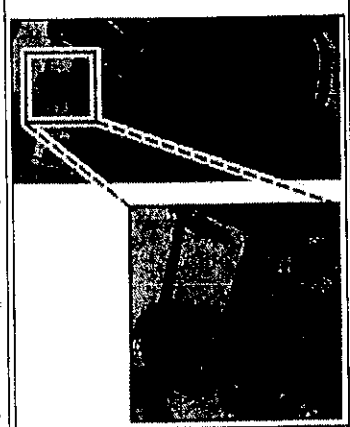

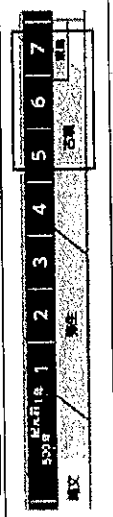
### 検定済図書の訂正申請書

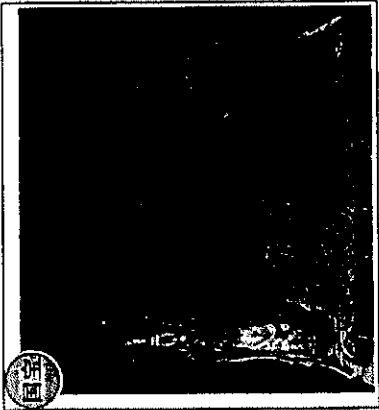
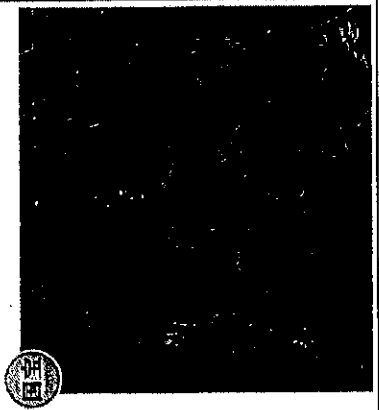
下記の図書について、別紙のとおり訂正したいので、訂正本1部を添えて申請します。

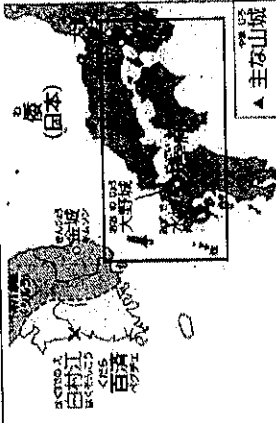

#### 記

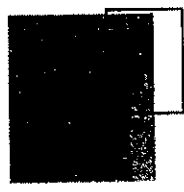



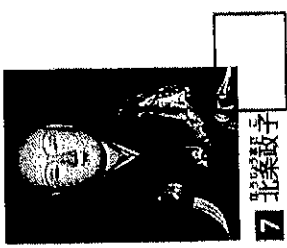
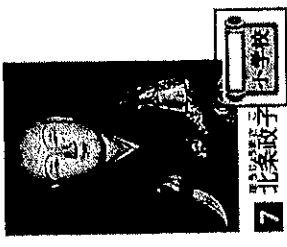
- 1 図書の名称 中学社会 歴史 未来をひらく
- 2 著作者の氏名 代表 久留島 典子
- 3 目的とする学校，教科，種目及び学年 中学校，社会，歴史的分野，第1～3学年
- 4 検定年月日 令和2年3月24日
- 5 図書の記号・番号 歴史706

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
1	II	下開み	<p>などのコーナーがあります(p. 44→)。</p> <p>【部分】</p> 	<p>などのコーナーがあります(p. 44→)。</p> <p>【部分】</p> 	<p>変更が適切な体裁、記載 (p. 44と表記を統一するため)</p> <p>変更が適切な体裁、記載 (引用元のp. 150, 151と同一にするため)</p>
2	II	下図	<p>【部分】</p> 		
3	III	上左 第1章	① 歴史の流れをとらえよう	② 歴史の流れをとらえよう	変更が適切な体裁、記載 (p. 2と表記を統一するため)
4	III	上右 第1章	② 身近な地域の歴史を調べよう	② 地域の歴史を調べよう	変更が適切な体裁、記載 (p. 10と表記を統一するため)
5	III	下左 第4章	⑧ 太平の世の土台作り	⑧ 泰平の世の土台づくり	変更が適切な体裁、記載 (p. 114と表記を統一するため)
6	IV	上左 第5章	民撰議院を	民撰議院を	変更が適切な体裁、記載 (p. 178と表記を統一するため)
7	IV	中左 歴史の枝	図に表して考えよう ..... 8 写真を読み解こう ..... 9 新聞を読み解こう ..... 9	絵や写真を読み解こう ..... 8 新聞を読み解こう ..... 8 図や表に整理して考えよう ..... 9	変更が適切な体裁、記載 (p. 8-9の内容と合致させるため)
8	IV	下右 表記の説明	2019年3月現在で確定しているものです。	2020年7月現在で確定しているものです。	更新が適切な事実の記載

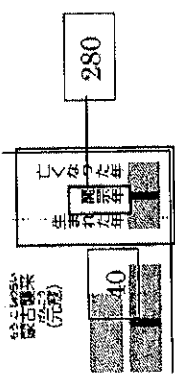
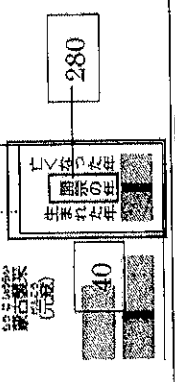

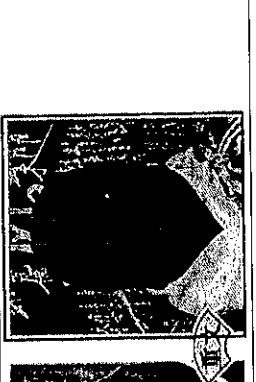

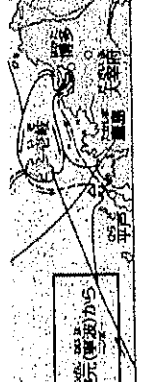
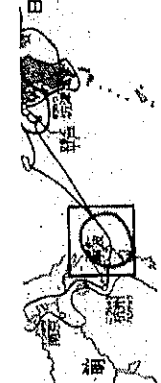

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
9	6	上左囲み	(1835~1901年) 【部分】 	(1834~1901年) 【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (p. 173と生年を統一するため) / 変更が適切な体裁、記載 (引用元の小学校教科書のページと同一にするため) /
10	7	下	【部分】	【部分】	/
11	18	右下資料 挿入	尖石縄文考古館	茅野市尖石縄文考古館	変更が適切な体裁、記載 (p. 31と表記を統一するため) /
12	20	9-10	寒さや猛獣から身を守ったり、	寒さから身を守ったり、	変更が適切な体裁、記載 (火の用途の説明としてより理解しやすい文にするため) /
13	20	13	言葉も発達させたと考えられています。	簡単な言葉を使用したと考えられています。	変更が適切な体裁、記載 (言葉の使用の説明としてより理解しやすい文にするため) /
14	25	資料9	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (より読み取りやすい表現にするため) /
15	27	資料6	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため) /
16	28	上 タイトル	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (本文で取り扱う時期をより適切に表示するため) /

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
17	31	12-15	またこの時期には、石器の材料である黒曜石などを、遠くはなれた地域の人々と交易することも行っていました。ムラの指導者はいましたが、人々の間に貧富の差はまだまだありませんでした。	ムラの指導者はいましたが、人々の間に貧富の差はまだまだありませんでした。またこの時期には、石器の材料である黒曜石などを、遠くはなれた地域の人々と交易することも行っていました。	変更が適切な体裁、記載(より文脈を理解しやすい表現にするため)
18	32	7	紀元前4世紀になると	紀元前6世紀ごろになると	変更が適切な体裁、記載(より適切な時期の表現にするため)
19	32	13	石器は薄手でかたく	石器は文様が少なく	変更が適切な体裁、記載(弥生石器の説明としてより理解しやすい表現にするため)
20	34	2-3	造られるようになりました。	造られるようになりました。	変更が適切な体裁、記載(記述と資料の関連をより適切に示すため)
21	34	12	大仙古墳	大仙古墳	変更が適切な体裁、記載(記述と資料の関連をより適切に示すため)
22	40	資料5 キャプション	一部抜粋・要約	一部要約	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
23	41	資料7			変更が適切な体裁、記載(現在の状態に近く読み取りやすい写真に変更するため)



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
24	43	資料4	<p>【部分】</p> 		変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため)
25	44	9	朝廷は、	また朝廷は、	変更が適切な体裁、記載 (文の接続がよりわかりやすい表現にするため)
26	45	資料7	戸主少初位上出雲臣広足	戸主少初位上出雲臣広足	誤記
27	46	資料4 國中	コンスタンチノープル	コンスタンティノープル	変更が適切な体裁、記載 (p. 39と表記を統一するため)
28	46	資料7 キャプション	約1万点の宝物が	約9千点の宝物が	変更が適切な体裁、記載 (より一般的に用いられる数値にするため)
29	47	資料12 (読み下し)	大君の命かこみ磯にふり 海原渡る 父母を置きて	大君の命かこみ磯にふり 海原渡る 父母を置きて	変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した振り仮名の表示にするため)
30	48	11	東北地方まで	東北地方北部まで	変更が適切な体裁、記載 (朝廷の支配の広がりの説明としてより理解しやすい表現にするため)
31	48	13-15	さらに藤原氏は、…実権を握りました。10世紀のころ	藤原氏は、…実権を握りました。さらに10世紀のころ	変更が適切な体裁、記載 (文の接続がよりわかりやすい表現にするため)
32	51	9	区乱が起こるなど	治安の悪化などで	変更が適切な体裁、記載 (当時の社会の様子の説明としてより理解しやすい表現にするため)
33	51	14	各地の人々に	多くの人々に	変更が適切な体裁、記載 (浄土の教えの説明としてより理解しやすい表現にするため)
34	53	資料3 キャプション	一部の要約	二部要約	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
35	60-61	上資料	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (資料が国玺に指定されていることを示すため)
36	64	資料3	ことを許された、位の 高い貴族のこと。 279 → 3 平清盛(1110-81) (六波羅宮寺蔵)	ことを許された、位の 高い貴族のこと。 279 → 3 平清盛(1118-81) (六波羅宮寺蔵)	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
279					変更が適切な体裁、記載 (番号36に伴うレイアウトの変更のため)
37	66	資料3	 3 源頼朝 (1147-99) (甲斐善光寺蔵)	 3 源頼朝 (1147-99) (甲斐善光寺蔵)	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
38	67	資料7	 7 北条政子	 7 北条政子	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示に統一するため)
39	70	資料1 キャプション	高さは約26mで、	高さは約25.5mで、	変更が適切な体裁、記載 (門の高さをより具体的に示すため)

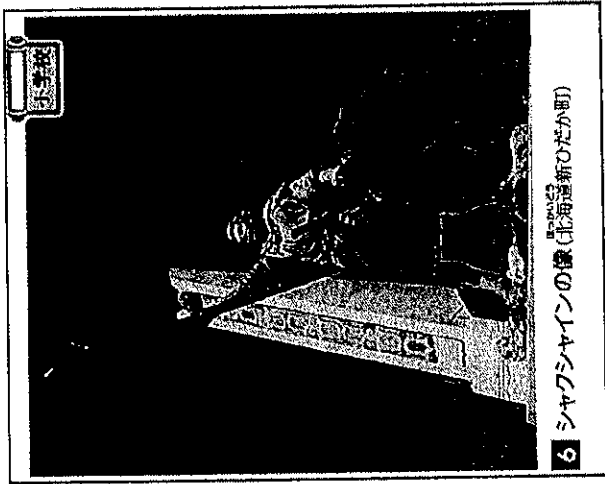
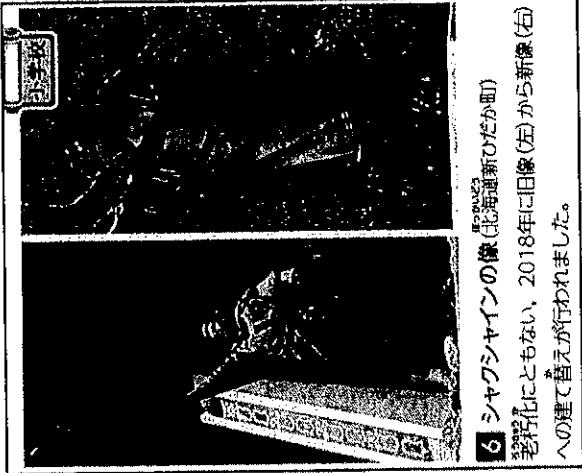


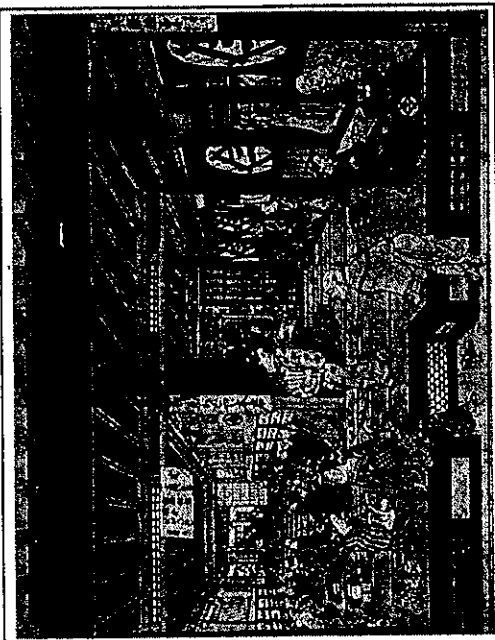
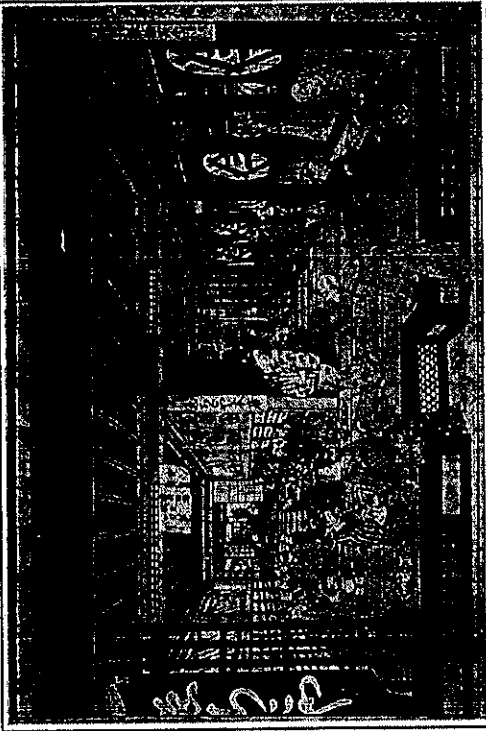
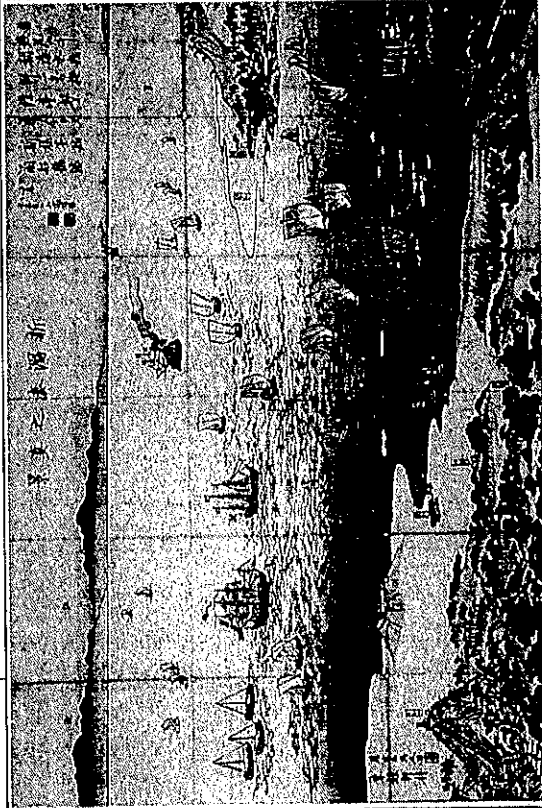

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
40	71	資料7	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	変更が適切な体裁、記載 (凡例を判別しやすくするため)
280					変更が適切な体裁、記載 (開宗したとされる年であることがわかりやすい表現にするため)
41	71	資料9			変更が適切な体裁、記載 (現在の状態に近く読み取りやすい写真に変更するため)
42	74	資料3	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	変更が適切な体裁、記載 (進路の出発点を表示するため)
43	75	2	<p>恩賞を求めて幕府につめかけましたが、</p>	<p>幕府に恩賞を求めましたが、</p>	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすく表現にするため)
44	79	資料4	<p>【部分】</p> 	<p>【部分】</p> 	変更が適切な体裁、記載 (他の地名と振り仮名の表示の仕方を合わせるため)
45	83	資料8	<p>村の共有林の榎の初なりの実は、一つずつ分配する。</p>	<p>若木の葉を取ったり桑の木を切ったりした者は、100文の罰金とする。</p>	変更が適切な体裁、記載 (学習者がより理解しやすい条文に変更するため)



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
46	85	資料5	<p>47</p> <p>守領大名から戦国大名になった者 守領大名の家臣などから 戦国大名になった者</p> <p>馬津貞久 (尚古堂成徳殿)</p> <p>上杉謙信 (采女市上杉博物館蔵)</p> <p>武田信玄 (高野山特願院蔵)</p> <p>今川義元 (臨濟寺蔵)</p> <p>5 主な戦国大名と、その領地(1560年ごろ)</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (地域と軍役の説明としてより理解し やすい表現にするため)</p>	
47					変更が適切な体裁、記載 (他の記述と関連する地名を表示する ため)
48	85	側注2	<p>5 主な戦国大名と、その領地(1560年ごろ)</p> <p>検地を行って家臣の領地を調査し、その広さに応じて兵を 出させる、軍役を課しました。</p>	<p>検地を行って領地を調査し、家臣には収入に応じて兵を出 させる、軍役を課しました。</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (地域と軍役の説明としてより理解し やすい表現にするため)</p>
49	88	資料1	<p>【部分】</p>	<p>【部分】</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料が重要文化財に指定されている ことを示すため)</p>
50	103	10	<p>オランダがスペイン領から独立して</p>	<p>オランダがスペイン国王の支配から独立して</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (オランダの説明としてより理解しや すい表現にするため)</p>
51	104	14	<p>4 ザビエル</p>	<p>5 ザビエル</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (番号54・55に伴う変更のため)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
52	105	2	<p>5 行いました。</p>	<p>4 行いました。</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (番号54・55に伴う変更のため)</p>
53	105	8	<p>5 キリシタン大名</p>	<p>4 キリシタン大名</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (番号54・55に伴う変更のため)</p>
54	105	資料5 キヤプジョン	<p>5 キリスト教の広まり</p>	<p>4 キリスト教の広まり</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料番号を資料の掲載順にするため)</p>
55	105	資料4 キヤプジョン	<p>4 フランシスコ=ザビエル</p>	<p>5 フランシスコ=ザビエル</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (資料番号を資料の掲載順にするため)</p>
56	107	下右資料	<p>【部分】 </p>	<p>【部分】 </p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (史跡が世界遺産に登録されていることを示すため)</p>
56	107	下右資料 キヤプジョン	<p>サン・パウロ天主堂</p>	<p>サン・パウロ天主堂跡</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (史跡の名称をより正確に表記するため)</p>
57	111	資料4 キヤプジョン	<p>一部の要約</p>	<p>一部の要約</p>	<p>変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
58	111	資料6			変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため)
59	113	9	中国の三絃	中国の三絃	変更が適切な体裁、記載 (楽器の名称としてより一般的な表記にするため)
60	113	資料8 キャプション	中国の三絃	中国の三絃	変更が適切な体裁、記載 (番号59に伴う変更のため)
61	115	資料4 図中	山内	山内	変更が適切な体裁、記載 (より適切な振り仮名の表示にするため)
62	115	資料4 図中	米沢 [上杉] 15	米沢 [上杉] 30	変更が適切な体裁、記載 (より適切な数値の表示にするため)
63	115	資料6 キャプション	一部の要約	一部の要約	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
64	123	4-7	アイヌの人たちは、コタンとよばれる数軒からなる集落をつくっていましたが、国家はつくられませんでした。蝦夷地には、和人の住む和人が設けられていましたが、それ以外の土地にはアイヌの人たちが暮らしていました。	アイヌの人たちは、コタン(集落)をつくっていましたが、国家はつくられませんでした。蝦夷地には、アイヌの人たちが暮らしていましたが、和人の住む和人も設けられていました。	変更が適切な体裁、記載(アイヌ民族と蝦夷地の説明としてより理解しやすい表現にするため)
65	123	19	松前藩の武士は交易を商人に任せるようになり、――	松前藩の武士は交易を商人に任せるようになり、利益を大きくしようとす商人によって、――	変更が適切な体裁、記載(松前藩の交易の説明としてより理解しやすい表現にするため)
66	123	資料6	 <p>6 シャクシャインの像(北海道新ひだか町)</p>	 <p>6 シャクシャインの像(北海道新ひだか町) 老朽化にともない、2018年に旧像(左)から新像(右)への建て替えが行われました。</p>	変更が適切な体裁、記載(像が建て替えられたことを理解できる表現にするため)
67	125	資料5 キャプション	一部の要約	一部の要約	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)


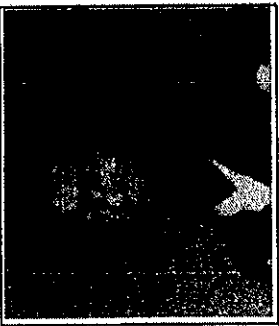




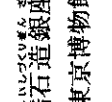
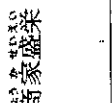
番号	訂正箇所		訂正文	訂正理由	
	ページ	行			
68	127	資料6	 <p>6 三井家が江戸に開いた越後屋呉服店</p>	 <p>6 三井家が江戸に開いた越後屋呉服店</p>	変更が適切な体裁、記載 (資料全体を読み取れる表示 にするため)
69	129	資料5	 <p>5 北前船などでにぎわう新潟の湊(新潟県立図書館蔵)</p>	 <p>5 船でにぎわう新潟の湊(白山神社大船絵馬(複製)新潟市歴史博物館蔵)</p>	変更が適切な体裁、記載 (よりテーマに適した 資料に変更するため)

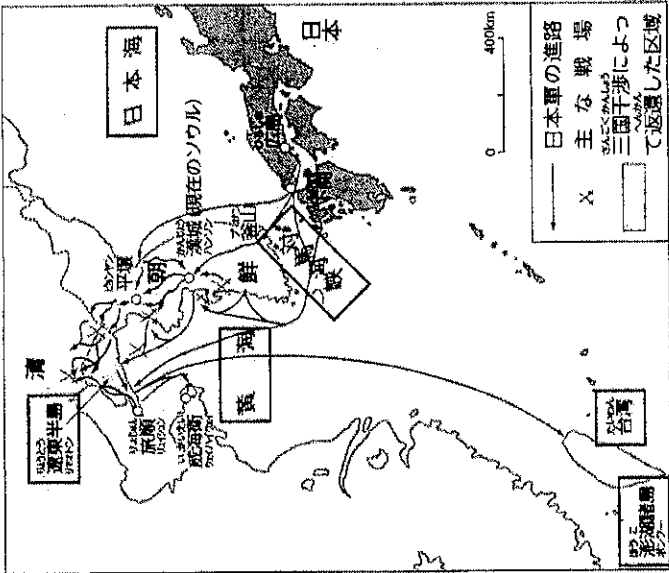
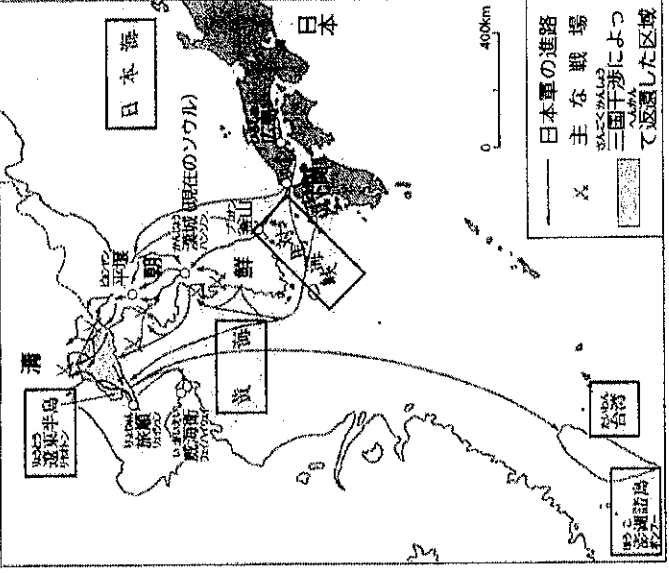
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
70	132	19	自ら作物を 一部の要約	自ら調達した原料を 一部要約	変更が適切な体裁、記載 (農民の手工業の説明としてより理解 しやすい表現にするため)
71	132	資料4 キアブシヨ			変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
72	134	資料4			変更が適切な体裁、記載 (より適切な資料に変更するため)
73	134	資料4 キアブシヨ	小諸市教育委員会蔵	個人蔵	変更が適切な体裁、記載 (番号72に伴う変更のため)
74	135	1	札差からの	札差からの	変更が適切な体裁、記載 (番号75に伴う変更のため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
75	135	右側注 資料7	<div data-bbox="268 1232 837 1792"> </div> <p>75</p>	<div data-bbox="268 504 813 1064"> <p>江戸では、<u>札差</u>という商人が、<u>旗本・御家人</u>が受け取った米(俵米)を金にかえたり、金の貸付けを行ったりして利益を得ていました。</p> <p>76</p> </div>	変更が適切な体裁、記載 (学習段階に適した用語の解説を表示するため) ✓
76			<div data-bbox="268 1232 837 1792"> </div> <p>75</p>	<div data-bbox="268 504 813 1064"> <p>江戸では、<u>札差</u>という商人が、<u>旗本・御家人</u>が受け取った米(俵米)を金にかえたり、金の貸付けを行ったりして利益を得ていました。</p> <p>76</p> </div>	変更が適切な体裁、記載 (番号75に伴うレイアウトの変更のため) ✓
77	137	資料6 キャプション	<div data-bbox="268 1232 837 1792"> </div> <p>75</p>	<div data-bbox="268 504 813 1064"> <p>江戸では、<u>札差</u>という商人が、<u>旗本・御家人</u>が受け取った米(俵米)を金にかえたり、金の貸付けを行ったりして利益を得ていました。</p> <p>76</p> </div>	各親的事務の変更に伴い誤りとなつた事実の記載 (所載者の名称変更に伴い出典の表示を変更するため) ✓
78	148	側注 解説	<p>首都大学東京学術情報基盤センター</p> <p>教会・貴族・議会・市民</p>	<p>教会・議会・貴族・市民</p>	変更が適切な体裁、記載 (説明に適した語順に変更するため) ✓
79	148	側注 解説	<p>憲法に基づいて、君主(国王や皇帝)の権力が一定の制限を受ける政治体制のことです。</p>	<p>君主(国王や皇帝)とともに議会が存在し、君主の権力が、憲法などによって制限を受ける政治体制のことです。</p>	変更が適切な体裁、記載 (立憲君主政の説明としてより理解しやすい表現にするため) ✓
80	150	資料4 キャプション	<p>一部の要約</p>	<p>一部の要約</p>	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため) ✓
81	151	資料7 キャプション	<p>一部の要約</p>	<p>一部の要約</p>	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため) ✓
82	152	資料2 キャプション	<p>地方から働きに出る人々が増え、スラムとよばれる住宅街が増えています。</p>	<p>地方からの移住者が増え、工場労働者などが密集して暮らす地域(スラム)が形づくられました。</p>	変更が適切な体裁、記載 (スラムの説明としてより理解しやすい表現にするため) ✓



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
83	153	4-7	資本主義のもとでは、機械や土地のような生産手段(資本)を所有する資本家と、賃金でやとわれて工場などで働く労働者が、社会を動かす大きな勢力となりました。	資本主義のもとでは、資金・機械のような生産手段(資本)や土地を所有する資本家が、賃金をもらって工場などで働く労働者を雇い、利益を求めて自由に生産や販売を行いました。	変更が適切な体裁、記載 (資本主義の説明としてより理解しやすい表現にするため)
84	154	資料1			変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため)
281					変更が適切な体裁、記載 (より読み取りやすい表現にするため)
85	155	5	サルジニア王国	サルデーニヤ王国	変更が適切な体裁、記載 (国名としてより適切な表記にするため)
86	155	資料4 キャプション	19世紀の中ごろのヨーロッパ	19世紀後半のヨーロッパ	変更が適切な体裁、記載 (資料が示す時期としてより適切な表 示にするため)
87	156	上 吹き出し	二つの戦いには、何か関連があるのかな。	二つの戦いには、どのような共通点があるのかな。	変更が適切な体裁、記載 (学習者が問いを理解しやすい表現に するため)
88	159	資料4 キャプション	一部の要約	一部要約	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
89	159	資料5 キャプション	一部の要約	一部要約	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
90	162	10-11	大名・武士・公家は、幕府が独断で開国したとして、これを強く批判しました。	大名・武士・公家からは、幕府が独断で開国したとして、強い批判も出されました。	変更が適切な体裁、記載(開国への反対の説明としてより適切な表現にするため)
91	163	資料7	 <p>7 坂本龍馬 (1835-67) 海軍隊という、海運や貿易を行うための組織も結成しました。</p>	 <p>7 坂本龍馬 (1835-67) 海軍隊という、海運や貿易を行うための組織も結成しました。</p>	変更が適切な体裁、記載(より適切な資料に変更するため)
92	166	中左資料			変更が適切な体裁、記載(より適切な資料に変更するため)
93	166	下資料 キャプション	下関市立長府博物館	下関市立歴史博物館	客観的事実の変更に伴い誤りとなつた事実の記載(所載者の名称変更に伴い出典の表示を変更するため)
94	168	資料2	 <p>【部分】</p>	 <p>【部分】</p>	変更が適切な体裁、記載(より適切な資料に変更するため)
95	173	資料4 キャプション	 <p>『東京開化名勝京橋石造銀座通り両側煉化石商家盛栄之図』(東京都江戸東京博物館蔵)</p>	 <p>『東京開化名勝京橋石造銀座通り両側煉化石商家盛栄之図』(東京都江戸東京博物館蔵)</p>	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
96	175	資料6 第10条	朝鮮国の人民と交渉が必要な事件は、	朝鮮国の人民に <u>関係する</u> 事件は、	変更が適切な体裁、記載(条文の要約としてより適切な表現にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
97	176	5-6	ロシアとの間には、19世紀はじめに国境をめぐって紛争があり、幕末に結んだ条約では、 <u>樺太(サハリン)は国境を設けませんでした。</u> その後、	ロシアとの間には、19世紀はじめに紛争があり、幕末に結んだ条約では、 <u>樺太(サハリン)には国境を設けませんでした。</u> その後、	変更が適切な体裁、記載(日本とロシアの関係の説明としてより適切な表現にするため)
98	176	資料2 キアブシヨ	子供たちの	子供たちの	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
99	181	資料7 キアブシヨ	部分要約	一部要約	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
100	189	資料4			変更が適切な体裁、記載(図中の書体を他の地図と統一するため)

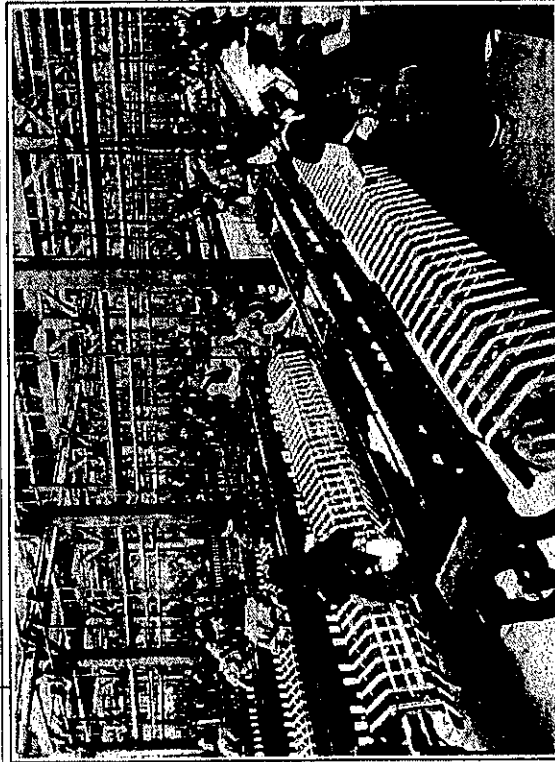
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由	
	ページ	行				
101	190	資料1			変更が適切な体裁、記載 (図中の書体を他の地図と統一するため)	
102						変更が適切な体裁、記載 (本文と関連する地名を表示するため)
103						変更が適切な体裁、記載 (番号102に伴い地名の表示位置を変更するため)
104	193	資料4			変更が適切な体裁、記載 (図中の書体を他の地図と統一するため)	

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
105	193	資料5		<p>変更が適切な体裁、記載 (動員兵力についてより一般的に用いられる数値に変更するため) ✓</p>	
106					<p>変更が適切な体裁、記載 (番号105に伴い表の目盛りを変更するため) ✓</p>
107	195	資料4		<p>変更が適切な体裁、記載 (図中の書体を他の地図と統一するため) ✓</p>	
108					<p>変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するため) ✓</p>

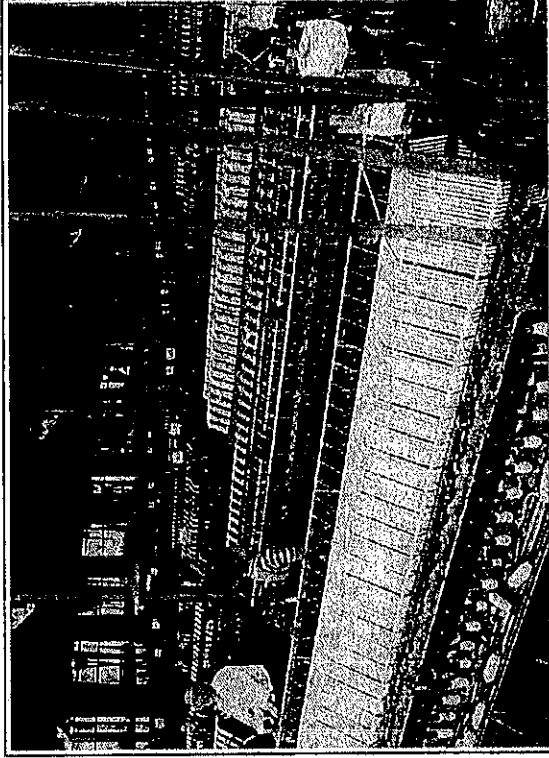
番号 109

ページ 196  
資料 1

原文



訂正文



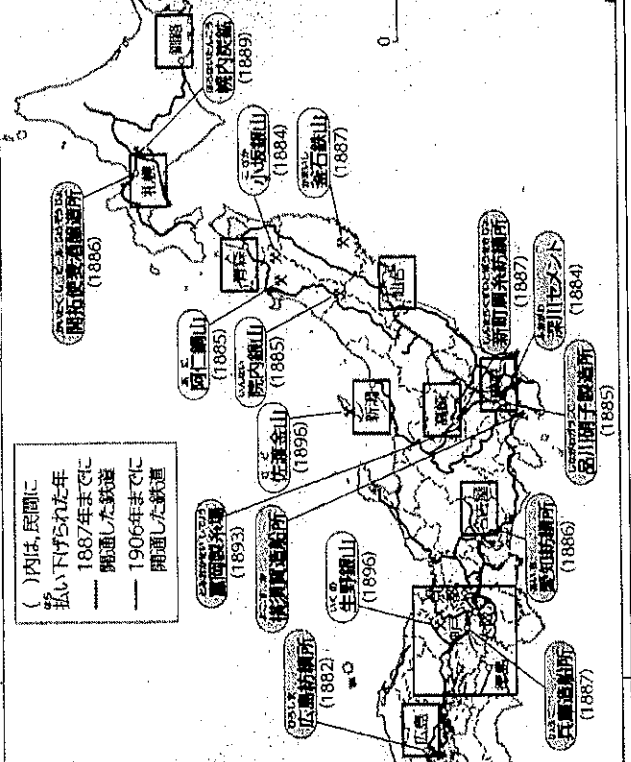
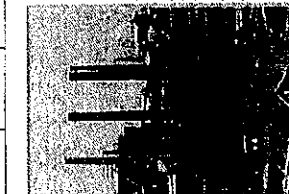
訂正理由

変更が適切な体裁、記載 (より適切な資料に変更するため)

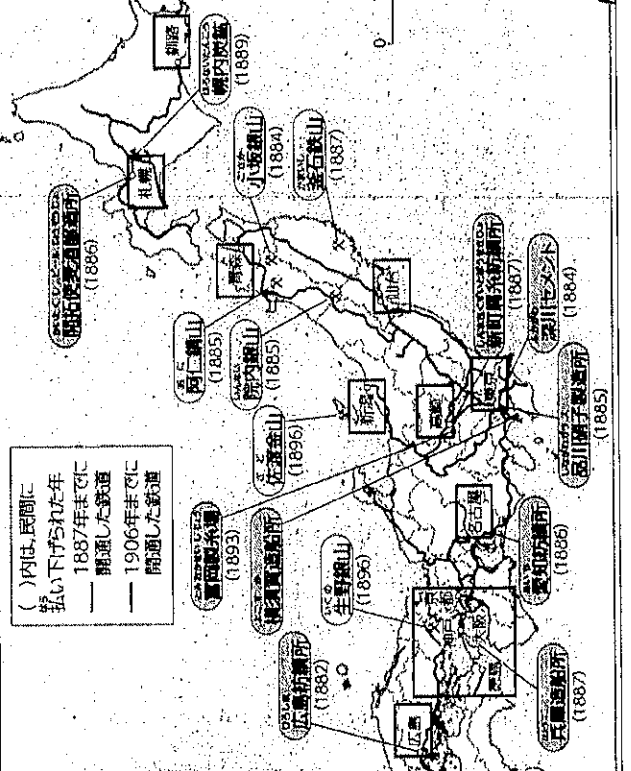
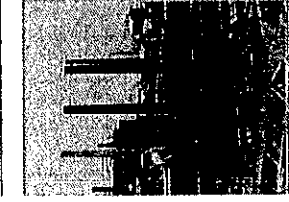
番号 110

資料 5







【部分】

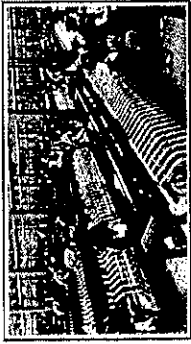
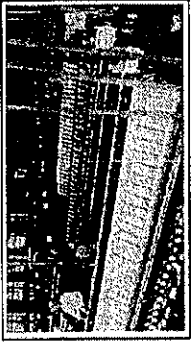

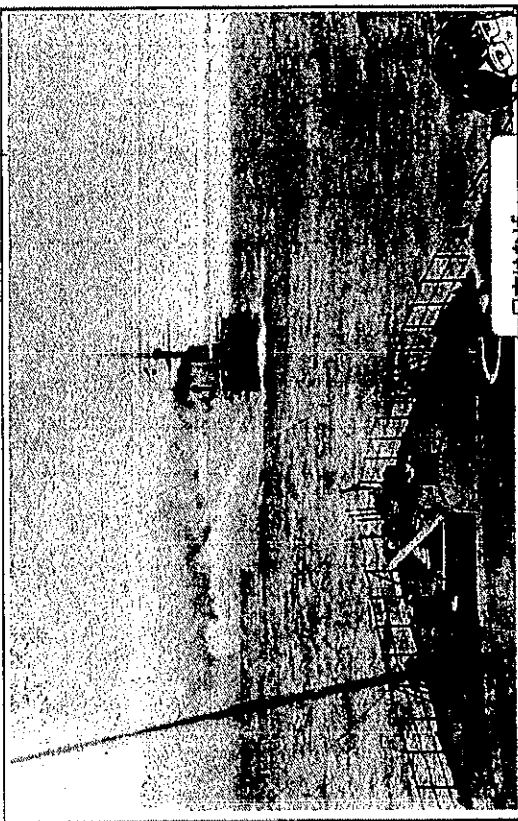


【部分】


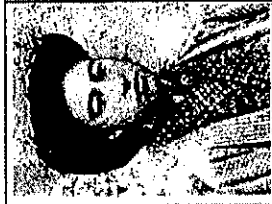
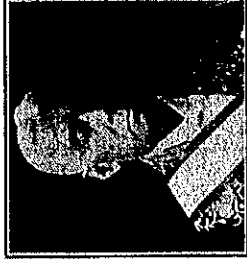

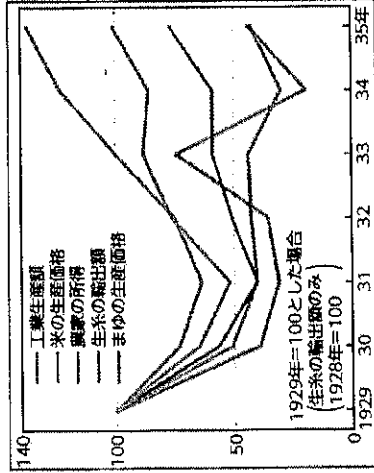
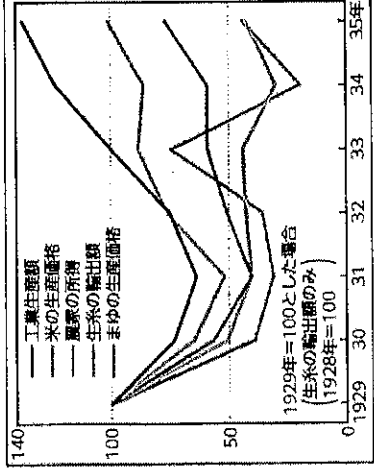
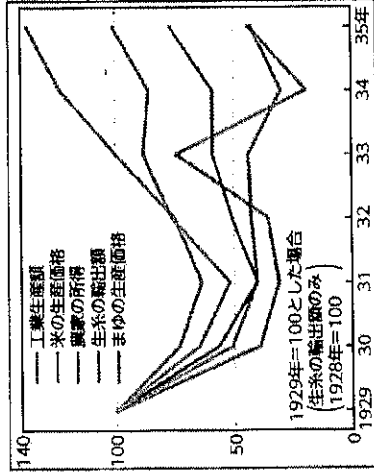
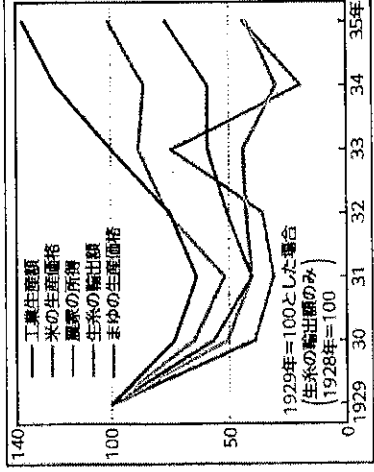
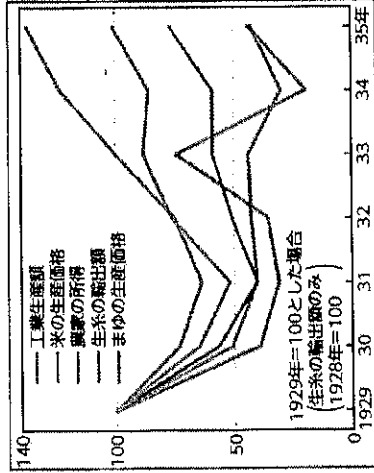
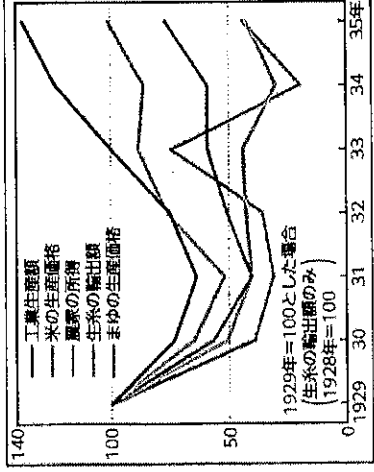
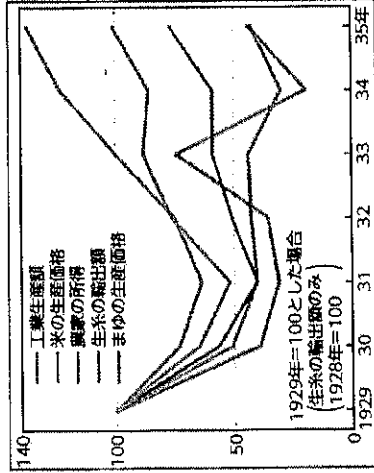
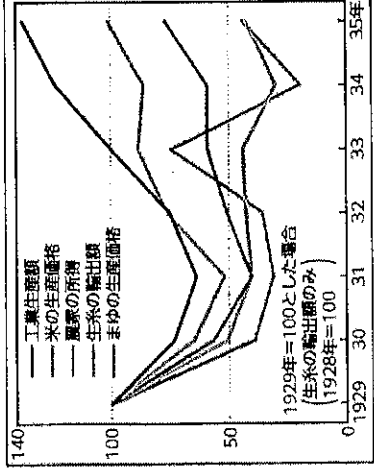




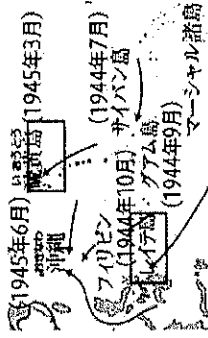
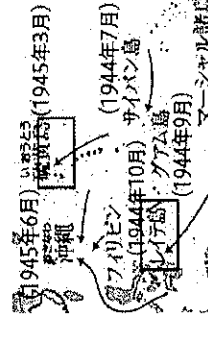
変更が適切な体裁、記載 (ロニバーサルデザインに対応するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
111	197	下開み資料			変更が適切な体裁、記載 (より適切な資料に変更するため)
112	200	資料1 キャプション	東京文化財研究所蔵	東京国立博物館蔵	客観的事情の変更に伴い誤りとなつた事実の記載 (所蔵者の変更に伴い出典の表示を変更するため)
113	201	資料11	 <p>11 海蔵太郎 (1879~1903) 代表的な唱歌に、 「お正月」「荒城の月」 などがあります。</p>	 <p>11 海蔵太郎 (1879~1903) 代表的な唱歌に、 「お正月」「荒城の月」 などがあります。</p>	変更が適切な体裁、記載 (より適切な資料に変更するため)
114	202	下左資料 キャプション	(新潟県立文書館蔵)	(新潟県立文書館蔵)	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
115	203	下右資料 キャプション	(海外移住資料館蔵)	(海外移住資料館蔵)	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため)
116	204	年表中 下左			変更が適切な体裁、記載 (事象の表示の仕方を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
117	205	下右下資料			変更が適切な体裁、記載(番号109に伴う変更のため)
118	212	資料1	 <p>日本はなぜ第一次世界大戦に参加したのか。  <b>1</b> 第一次世界大戦に参加する日本の軍艦          日本軍は山東半島の青島を占領しました。</p>	 <p>日本はなぜ第一次世界大戦に参加したのか。  <b>1</b> 第一次世界大戦に参加する日本の軍艦          日本軍は山東半島の青島を占領しました。</p>	変更が適切な体裁、記載(「第一次世界大戦に参加する日本の軍艦」としてより適切な写真に変更するため)
119	213	下囲み歴史の窓8	大戦景気を機にコンツエルンとよばれる体制を固め、	大戦景気を機に、持株会社が子会社を統一的に運営するコンツエルンとよばれる体制を固め、	変更が適切な体裁、記載(箇間の説明としてより理解しやすい表現にするため)
120	215	資料6 キャブ・シヤン	よびかけている。	よびかけています。	変更が適切な体裁、記載(文末表現を統一するため)
121	219	下囲み タイトル	日本人がみた	日本人が見た	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)
122	220	左 タイトル下	どのような変化があったのでしょうか。	どのような変化があったのだろうか。	変更が適切な体裁、記載(文末表現を統一するため)



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
123	221	資料7	<p><b>7</b> 原敬 (1856~1921) 藩閥とは縁のない盛岡藩(岩手県)出身で、「平民宰相」として国民の期待を集めました。</p>  <p><b>4</b> 平塚らいてう (1886~1971) 女性だけで編集した、女性のための雑誌『信濃』を発刊しました。</p> 	<p><b>7</b> 原敬 (1856~1921) 藩閥とは縁のない盛岡藩(岩手県)出身で、「平民宰相」として国民の期待を集めました。</p>  <p><b>4</b> 平塚らいてう (1886~1971) 女性だけで編集した、女性のための雑誌『信濃』を発刊しました。</p> 	変更が適切な体裁、記載(より適切な資料に変更するため)
124	223	資料4	<p>北海道では、アイヌの人たちを差別から解放しようとする運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立されました。</p> <p>行きづまると、預金の引き出しで倒産に追い込まれる銀行が、あいつぎました(金融恐慌)。</p> 	<p>北海道では、差別を受けていたアイヌ民族の解放運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立され、アイヌ民族の結束と社会的地位の向上を主張しました。</p> <p>行きづまると、人々が預金の引き出しに殺到して、銀行の休業や倒産があいつぎました(金融恐慌)。</p> 	変更が適切な体裁、記載(北海道アイヌ協会の説明としてより理解しやすい表現にするため)
125	223	1-3	<p>北海道では、アイヌの人たちを差別から解放しようとする運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立されました。</p> <p>行きづまると、預金の引き出しで倒産に追い込まれる銀行があいつぎました(金融恐慌)。</p> 	<p>北海道では、差別を受けていたアイヌ民族の解放運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立され、アイヌ民族の結束と社会的地位の向上を主張しました。</p> <p>行きづまると、人々が預金の引き出しに殺到して、銀行の休業や倒産があいつぎました(金融恐慌)。</p> 	変更が適切な体裁、記載(北海道アイヌ協会の説明としてより理解しやすい表現にするため)
126	230	4-5	<p>北海道では、アイヌの人たちを差別から解放しようとする運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立されました。</p> <p>行きづまると、預金の引き出しで倒産に追い込まれる銀行があいつぎました(金融恐慌)。</p> 	<p>北海道では、差別を受けていたアイヌ民族の解放運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立され、アイヌ民族の結束と社会的地位の向上を主張しました。</p> <p>行きづまると、人々が預金の引き出しに殺到して、銀行の休業や倒産があいつぎました(金融恐慌)。</p> 	変更が適切な体裁、記載(金融恐慌の説明としてより理解しやすい表現にするため)
127	230	資料4	<p>北海道では、アイヌの人たちを差別から解放しようとする運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立されました。</p> <p>行きづまると、預金の引き出しで倒産に追い込まれる銀行があいつぎました(金融恐慌)。</p> 	<p>北海道では、差別を受けていたアイヌ民族の解放運動が始まり、1930年に北海道アイヌ協会が設立され、アイヌ民族の結束と社会的地位の向上を主張しました。</p> <p>行きづまると、人々が預金の引き出しに殺到して、銀行の休業や倒産があいつぎました(金融恐慌)。</p> 	変更が適切な体裁、記載(ユニバーサルデザインに対応するため)
128	234	資料3 キャプション	<p>「東京日日新聞」1936年2月27日</p> 	<p>「東京日日新聞」1936年2月27日</p> 	変更が適切な体裁、記載(表記を統一するため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
129	234	資料4 キャプション	〔『日本帝国統計年鑑』〕	〔『日本帝国統計年鑑』〕	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため) /
130	240	左 タイトル下	どのような影響をおよぼしたのでしょうか。	どのような影響をおよぼしたのだろう。	変更が適切な体裁、記載 (文末表現を統一するため) /
131	240	16-17	イタリアもドイツについて参戦したため、	イタリアもドイツについて参戦すると、	変更が適切な体裁、記載 (文の接続がよりわかりやすい表現にするため) /
132	243	資料5	【部分】 	【部分】 	変更が適切な体裁、記載 (より読み取りやすい表現にするため) /
133	244	14	生活物資は欠乏し、戦争末期にはすべての食料が配給制となりました。	戦争の長期化で生活物資は欠乏し、十分な量の配給ができなくなりました。	変更が適切な体裁、記載 (当時の社会の様子を説明としてより理解しやすい表現にするため) /
134	245	8-11	厳しい労働を強いられました。また戦争末期になると、朝鮮や台湾では、志願兵制度が改められて徴兵制がかけられ、植民地の人々も「日本軍兵士」として戦場に送り出されました。多くの朝鮮人女性なども、工場などに送り出されました。	厳しい労働を強いられました。多くの朝鮮人女性なども、工場などに送り出されました。また、植民地の人々も「日本軍兵士」として戦場に送られ、戦争末期になると朝鮮や台湾では、志願兵制度が改められて徴兵制がかけられました。	変更が適切な体裁、記載 (戦争中の国外からの動員の説明としてより理解しやすい表現にするため) /
135	246	資料3 キャプション	一部の要約	二部要約	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため) /
136	256	12	責任者は	責任者を	変更が適切な体裁、記載 (文意を理解しやすい表現にするため) /

番号 137

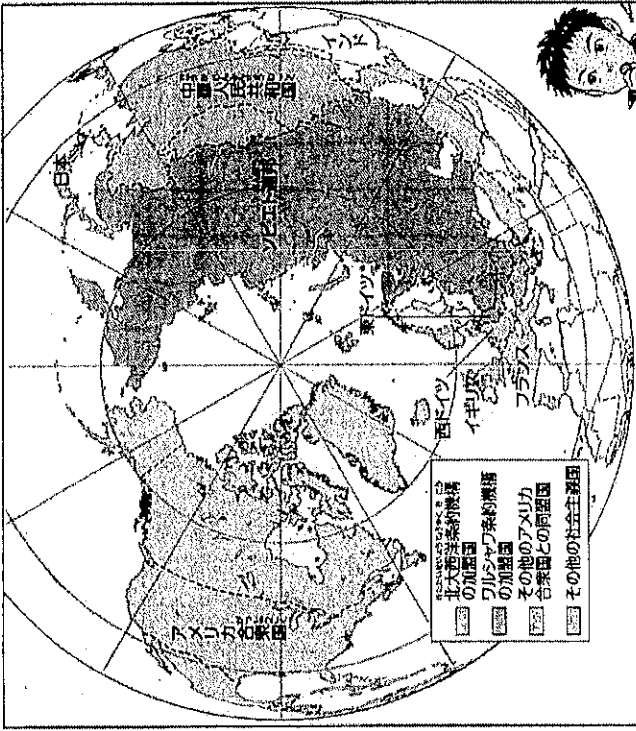
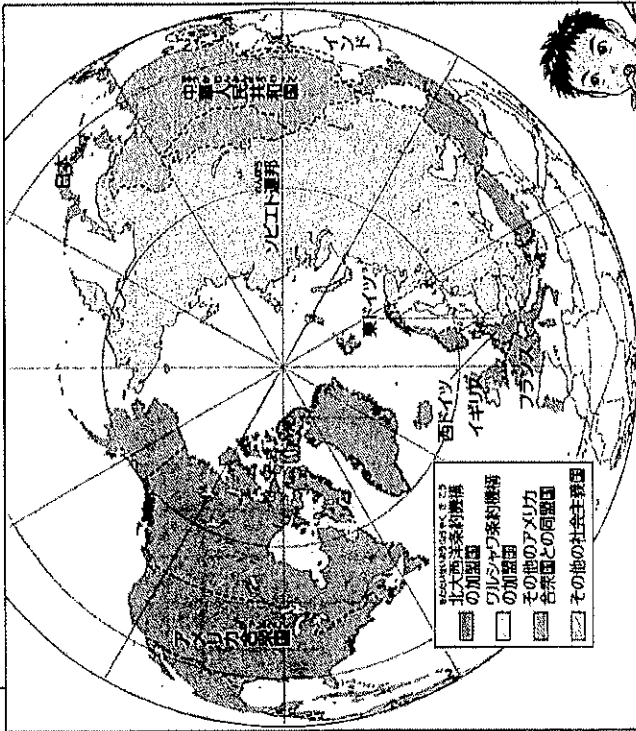
ページ 260

訂正箇所 資料1

原文

訂正文

訂正理由

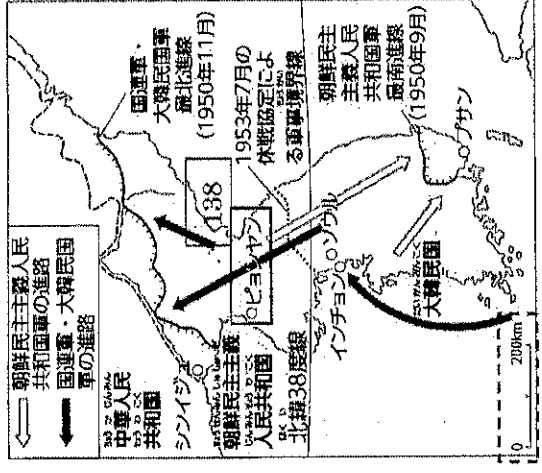
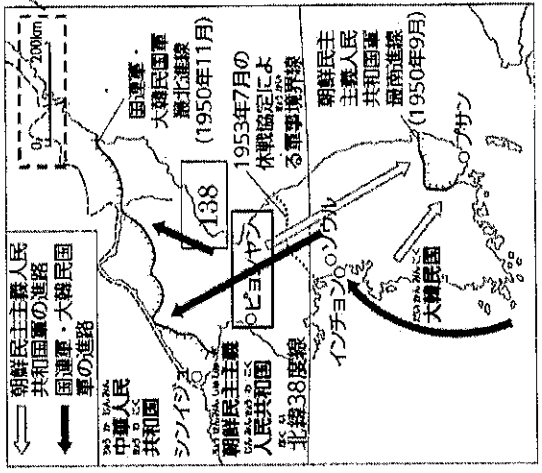


変更が適切な体裁、記載  
(ユニバーサルデザインに  
応するため)

番号 138






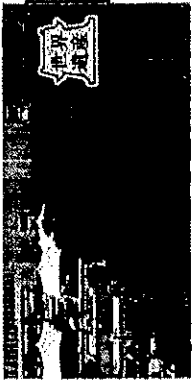
ページ 261


訂正箇所 資料6



変更が適切な体裁、記載  
(ユニバーサルデザインに  
対応するため)

変更が適切な体裁、記載  
(縮尺の表示と国境線が重ならないよ  
うにするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
140	262	資料2 キャプション	部分要約	一部要約	変更が適切な体裁、記載 (表記を統一するため) ✓
141	264	側注2	アメリカや日本での学生運動、チエコスロバキアでのソ連 に対する抵抗運動などもつながらり、	アメリカや日本での学生運動などもつながらり、	変更が適切な体裁、記載 (ベトナム反戦運動の説明としてより 理解しやすい表現にするため) ✓
142	267	資料7	 【部分】	 【部分】	変更が適切な体裁、記載 (ユニバーサルデザインに対応するた め) ✓
143	272	資料4	 4 湯川秀樹 (1907~81) 中筒子理論を発表して ノーベル物理学賞を受 賞しました。のちに核	 4 湯川秀樹 (1907~81) 中筒子理論を発表して ノーベル物理学賞を受 賞しました。のちに核	変更が適切な体裁、記載 (本教科書の表記の基準に即した表示 に統一するため) ✓
144	282	資料1	 【部分】	 【部分】	変更が適切な体裁、記載 (史跡が世界遺産に登録されているこ とを示すため) ✓
145	289	左欄外	5 生かしていく… … 10 社会には、…	1 生かしていく… … 1 社会には、…	変更が適切な体裁、記載 (より適切な行番号の表示にするた め) ✓

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
146	289	下資料	<div style="text-align: center;">  <p><b>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</b> 世界を変えるための17の目標</p> </div>		
147	292	左段 16	阿豆流為 (?-802) .....52	阿豆流為 (?-802) .....53	誤記等
148	292	左段 30	池田勇人(1899-1965) .....270 石川啄木(1886-1912) .....194, 201	池田勇人(1899-1965) .....270 石川倉次(1859-1944) .....285 石川啄木(1886-1912) .....194, 201	変更が適切な体裁、記載 (より適切な人物の表示のため)
149	292	左段 39	一遍(1239-1289) .....71	一遍(1239-1289) .....60, 71	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
150	292	左段 42	.....2, 5, 163, 174, 180, 188, 189, 194 伊東マンシヨ(1569?-1612) .....107 犬養毅(1855-1932) .....220, 233	.....2, 5, 163, 174, 180, 188, 189, 194 伊東マンシヨ(1569?-1612) .....107 犬養毅(1855-1932) .....220, 233	変更が適切な体裁、記載 (より適切な人物の表示のため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
151	292	中段 2	伊能忠敬 (1745-1818) .....2, 5, 136, 138 伊波普猷 (1876-1947) .....184 井原西鶴 (1642-1693) .....130, 140	伊能忠敬 (1745-1818) .....2, 5, 136, 138 伊波普猷 (1876-1947) .....184 井原西鶴 (1642-1693) .....130, 140	変更が適切な体裁、記載 (より適切な人物の表示のため)
152	292	中段 4~5	岩倉具視 (1825-1883) .....164, 168, 174, 179, 183	岩倉具視 (1825-1883) .....164, 168, 174, 179, 183	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
153	292	中段 29	大塩平八郎 (1793-1837) .....136	大塩平八郎 (1793-1837) .....136, 137	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
154	292	中段 49	葛飾北斎 (1760-1849) .....139, 149	葛飾北斎 (1760-1849) .....139	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
155	292	右段 2	山楽 (1559-1635) .....112 嘉納治五郎 (1860-1938) .....263 鴨長明 (1155?-1216) .....70	山楽 (1559-1635) .....112 鴨長明 (1155?-1216) .....70	変更が適切な体裁、記載 (より適切な人物の表示のため)
156	292	右段 12	桓武天皇 (737-806) .....47, 48	桓武天皇 (737-806) .....48, 53	誤記等
157	292	右段 24	金田一京助 (1882-1971) .....171	金田一京助 (1882-1971) .....185	誤記等
158	292	右段 43	光明皇后 (光明子) (701-760) .....46	光明皇后 (光明子) (701-760) .....46, 49	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
159	292	右段 54	近衛文麿 (1891-1945) .....234	近衛文麿 (1891-1945) .....235	誤記等
160	293	左段 12~13	西郷隆盛 (1827-1877) .....5, 163, 164, 166, 168, 175, 166, 167	西郷隆盛 (1827-1877) .....5, 163, 164, 166, 168, 175, 178, 179	誤記等
161	293	左段 17	嵯峨天皇 (786-842) .....47	嵯峨天皇 (786-842) .....53	誤記等
162	293	左段 18	坂上田村麻呂 (758-811) .....47, 48	坂上田村麻呂 (758-811) .....48, 53	誤記等
163	293	左段 36	蒋介石 (1887-1975) .....219, 231, 234	蒋介石 (1887-1975) .....219, 231, 235	誤記等

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
164	293	左段 38	164 聖徳太子 (574-622) .....2, 4, 40, 42, 52	164 聖徳太子 (厩戸皇子) (574-622) ...2, 4, 40, 42	変更が適切な体裁、記載 (p. 40の表示と統一するため) ✓
165					変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため) ✓
166	293	右段 45	親鸞 (1173-1262) .....71, 83	親鸞 (1173-1262) .....71	誤記等 ✓
167	293	中段 33	伊達政宗 (1567-1636) .....96	伊達政宗 (1567-1636) .....106	誤記等 ✓
168	293	中段 41	千々石ミゲル (1570-?) .....97	千々石ミゲル (1570-?) .....107	誤記等 ✓
169	293	中段 44	知里幸恵 (1903-1922) .....171	知里幸恵 (1903-1922) .....185	誤記等 ✓
170	293	右段 5	東条英機 (1884-1948) .....243	東条英機 (1884-1948) .....243, 245	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため) ✓
171	293	右段 23	中浦ジュリアン .....97	中浦ジュリアン ..... 107	誤記等 ✓
172	293	右段 29	中大兄皇子 (天智天皇) (626-671) .....4, 42, 52	中大兄皇子 (天智天皇) (626-671) .....4, 42	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため) ✓
173	293	右段 30	長屋王 (684-729) .....44, 46	長屋王 (684-729) ..... 44, 52	誤記等 ✓
174	293	右段 48	支倉常長 (1571-1622) .....96	支倉常長 (1571-1622) ..... 106	誤記等 ✓
175	294	左段 3	原マルチノ (1568?-1629) .....97	原マルチノ (1568?-1629) ..... 107	誤記等 ✓
176	294	左段 5	バリニヤーン (1539-1606) .....97	バリニヤーン (1539-1606) .....107	誤記等 ✓
177	294	左段 19	福沢諭吉 (1835-1901)	福沢諭吉 (1834-1901)	変更が適切な体裁、記載 (p. 173の表示と統一するため) ✓
178	294	左段 20	藤子不二雄 .....273	藤子不二雄 (1933-1995/1934-) ..... 273	変更が適切な体裁、記載 (人物の生没年を表示するため) ✓
179	294	左段 32	フビライ=ハン (1215-1294) .....67, 72, 73, 74	フビライ=ハン (1215-1294) ..... 72, 73, 74	誤記等 ✓

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
180	294	左段 39	北条氏康(1515-1571) .....83 時政(1138-1215) .....66	北条時政(1138-1215) .....66	変更が適切な体裁、記載 (より適切な人物の表示のため) /
181	294	左段 40	時宗(1251-1284) .....5, 90, 74	時宗(1251-1284) .....5, 74, 90	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
182	294	中段 5	松尾芭蕉(1644-1694) .....116, 130, 131	松尾芭蕉(1644-1694) .....128, 130, 131	誤記等
183	294	中段 17	義家(1039-1106) .....63, 90	義家(1039-1106) .....63	誤記等
184	294	中段 46	柳田国男(1875-1962) .....225	柳田国男(1875-1962) .....184, 225	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため) /
185	294	右段 34	蓮如(1415-1499) .....83, 87	蓮如(1415-1499) .....87	誤記等
186	295	左端段 5~6	アイヌ民族(アイヌの人たち) .....80, 123, 135, 177, 185, 222, 257, 283	アイヌ民族(アイヌの人たち) .....80, 123, 135, 177, 185, 223, 257, 283	誤記等
187	295	左端段 10~11	アジア太平洋経済協力会議 (ASEAN) .....279	アジア太平洋経済協力会議 (APEC) .....279	誤記等
188	295	左端段 35-36	イスラム教(イスラム)	イスラム教(イスラム)	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため) /
189	295	左端段 40-41	一揆 .....84, 110, 119, 164, 167, 171	一揆 .....84, 110, 119, 164, 167, 171	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため) /
190	295	左端段 45	稲作 .....24, 32	稲作(稲) .....24, 32	変更が適切な体裁、記載 (より適切な語句の表示のため) /
191	295	左中段 5	浮世草子 .....130, 140	浮世草子 .....130, 140	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため) /
192	295	左中段 22	蝦夷 .....44, 48, 62	蝦夷 .....44, 48, 53, 62	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため) /
193	295	左中段 57	刀狩 .....110	刀狩 .....110	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため) /
194	295	右中段 8	鎌倉幕府 .....66, 75	鎌倉幕府 .....66, 75	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため) /



番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
195	295	右中段 11	樺太・千島交換条約……………175	樺太・千島交換条約……………176	誤記等
196	295	右中段 32-35	議会(議会政治) ……………148, 175, 180, 236, 258	議会(議会政治) ……………148, 175, 180, 220, 236, 258	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
197	295	右中段 40-41	貴族 ……………27, 43, 44, 47, 48, 50, 62, 67	貴族 ……………27, 43, 44, 47, 48, 50, 62, 66	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
198	295	右中段 48	旧石器時代……………20, 30	旧石器時代……………21, 30	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
199	295	右中段 54	協調外交……………223, 231	協調外交……………222, 231	誤記等
200	295	右中段 56	享保の飢饉……………132	享保の飢饉……………133	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
201	295	右端段 3	義和団事件(義和団)……………190, 195	義和団事件(義和団)……………191, 195	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
202	295	右端段 20	口分田……………44, 49	口分田……………45, 49	誤記等
203	295	右端段 41	源氏……………59, 63, 65, 67	源氏……………63, 65, 67	誤記等
204	295	右端段 45	原人……………20	原人……………20	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
205	296	左端段 8	皇族……………41, 42, 67, 169, 180	皇族……………41, 42, 66, 169, 180	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
206	296	左端段 10	公地公民……………42	公地公民……………42	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
207	296	左端段 22	古今和歌集……………51	古今和歌集……………51	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)✓
208	296	左端段 25	国際連盟……………216, 223, 233, 240	国際連盟……………216, 222, 233, 240	誤記等
209	296	左端段 47	戸籍……………38, 43, 44, 49	戸籍……………38, 43, 45, 49	誤記等

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
210	296	左中段 17	参勤交代……………115, 116, 132, 166	参勤交代……………115, 116, 132	誤記等
211	296	左中段 41	シベリア鉄道……………187	シベリア鉄道……………186	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
212	296	右中段 4	宗門改め(宗門改帳)……………119	宗門改め(宗門改帳)……………119, 202	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
213	296	右中段 15~16	荘園……………49, 63, 64, 66, 68, 75, 77, 83, 85, 109, 110	荘園……………49, 63, 64, 66, 68, - 77, 83, 109, 110	誤記等
214	296	右中段 19	城下町……………85, 86, 111, 125, 127	城下町……………85, 86, 111, 125, 127	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
215	296	右中段 27	浄土の教え(浄土信仰)……………51, 71	浄土の教え(浄土信仰)……………51, 71	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
216	296	右中段 29	商品作物……………133, 134	商品作物……………132, 134	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
217	296	右中段 35	条約改正……………187	条約改正……………187	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
218	296	右中段 56	新人……………20, 21	新人……………20, 21	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
219	296	右中段 59	新田開発……………126, 132, 135	新田開発……………126, 132, 134	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
220	296	右端段 7	水爆実験……………256, 267	水爆実験……………263, 273, 284	誤記等
221	296	右端段 15	征韓論……………174	征韓論……………175	誤記等
222	296	右端段 16	政権交代……………280	政権交代……………280	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
223	296	右端段 22~23	政党内閣……………189, 221, 223, 231, 233	政党内閣……………189, 221, 223, 231, 233	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
224	296	右端段 33	摂政……………40, 49, 56, 76	摂政……………40, 49, 64, 76	誤記等
225	296	右端段 44	禪宗……………65, 71, 74, 86, 90	禪宗……………65, 71, 74, 86, 90	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
226	296	右端段 47	戦争放棄……………258	戦争の放棄……………258	変更が適切な体裁、記載 (より適切な語句の表示のため)
227	296	右端段 50	賤民……………44	賤民……………45	誤記等
228	296	右端段 53	宋……………50, 65, 70, 72, 90	宋……………50, 65, 70, 73, 90	誤記等
229	297	左端段 17	大韓帝国(韓国)……………191, 192, 194	大韓帝国(韓国)……………190, 192, 194	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
230	297	左端段 25	大正デモクラシー……………223	大正デモクラシー……………220	誤記等
231	297	左端段 26	大政奉還……………165, 166	大政奉還……………165, 166	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
232	297	左端段 48	打製石器……………20, 30	打製石器……………20, 30	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
233	297	左中段 16~17	朝鮮……………79, 80, 82, 86, 111, 113, 121, 174, 188, 194, 218,	朝鮮……………79, 80, 82, 86, 111, 113, 120, 174, 188, 194, 218,	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
234	297	左中段 19	朝鮮戦争……………260, 262	朝鮮戦争……………261, 262	誤記等
235	297	左中段 31	通信使……………121	通信使……………121	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
236	297	右中段 11~12	東南アジア諸国連合(ASEAN) ……………265	東南アジア諸国連合(ASEAN) ……………265	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
237	297	右中段 37	ナウマンゾウ……………20	ナウマンゾウ……………21	誤記等
238	297	右中段 53	南蛮文化……………113	南蛮文化……………113	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
239	297	右端段 11~12	日露戦争……………192, 198, 200, 206, 220	日露戦争……………192, 199, 200, 206, 220	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
240	297	右端段 24	日朝首脳会談……………268, 273	日朝首脳会談……………268, 279	誤記等

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
241	297	右端段 40	奴婢…………… <u>44, 48</u>	奴婢…………… <u>45, 49</u>	誤記等
242	298	左端段 6	埴輪…………… <u>19, 34, 37</u>	埴輪…………… <u>19, 34</u>	誤記等
243	298	左端段 13	万国博覧会(万博)…………… <u>151, 174, 273</u>	万国博覧会(万博)…………… <u>152, 174, 273</u>	誤記等
244	298	左端段 18	班田収授の法(班田収授)…………… <u>44, 48</u>	班田収授の法(班田収授)…………… <u>45, 48</u>	誤記等
245	298	左端段 54	風土記…………… <u>47, 54</u>	風土記…………… <u>47, 54</u>	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
246	298	左中段 3	分国法…………… <u>85</u>	分国法…………… <u>85</u>	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
247	298	左中段 12	平氏…………… <u>59, 63, 64</u>	平氏…………… <u>63, 64</u>	誤記等
248	298	左中段 25	封建制度…………… <u>66</u>	封建制度…………… <u>66</u>	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
249	298	左中段 37	北海道アイヌ協会…………… <u>222, 257</u>	北海道アイヌ協会…………… <u>223, 257</u>	誤記等
250	298	左中段 40	北方領土問題…………… <u>263, 268</u>	北方領土(問題)…………… <u>263, 268</u>	変更が適切な体裁、記載 (より適切な語句の表示にするため)
251	298	左中段 48	磨製石器…………… <u>21, 30</u>	磨製石器…………… <u>21, 30</u>	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)
252	298	右中段 2~4	身分(身分制)…………… <u>23, 28, 33, 43, 44, 48, 65, 110, 122, 124, 134, 138, 151, 167, 169</u>	身分(身分制)…………… <u>23, 28, 33, 43, 45, 49, 65, 110, 122, 124, 134, 138, 151, 167, 169</u>	誤記等
253	298	右中段 8~9	<u>253</u> 民主主義(政治)…………… <u>26, 151, 217, 223, 229, 240, 256, 259</u>	<u>253</u> 民主主義(民主政)…………… <u>26, 151, 217, 220, 229, 240, 256, 259</u>	変更が適切な体裁、記載 (より適切な語句の表示にするため)
254	298	右中段 28	木簡…………… <u>44</u>	木簡…………… <u>44, 52</u>	誤記等
255	298	右中段 29	桃山文化…………… <u>112</u>	桃山文化…………… <u>112</u>	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示にするため)

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
257	298	右中段 38	大和政権……………34, 38, 40, 42	大和政権……………34, 38, 40, 43	誤記等
258	298	右中段 44	ヤルタ会談……………247	ヤルタ会談……………246	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
259	298	右中段 48	ユダヤ人……………28, 229, 241, 239, 265	ユダヤ人……………28, 229, 239, 241, 265	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
260	298	右中段 57	ヨーロッパ連合(EU)……………276	ヨーロッパ連合(EU)……………276	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
261	298	右端段 20	領土問題……………268	領土(問題)……………268	変更が適切な体裁、記載 (より適切な語句の表示のため)
262	298	右端段 21	良民……………44	良民……………45	誤記等
263	298	右端段 28~29	列強……………155, 170, 186, 190, 193, 210, 213, 231, 234	列強……………155, 170, 186, 190, 193, 210, 212, 231, 234	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
264	298	右端段 33~34	連合国軍総司令部(GHQ) ……………256, 258, 262, 272	連合国軍最高司令官総司令部(GHQ) ……………256, 258, 262, 272	変更が適切な体裁、記載 (p. 258の表記と統一するため)
265	298	右端段 45	ロシア連邦……………262, 276, 268	ロシア連邦……………262, 268, 276	変更が適切な体裁、記載 (より適切なページの表示のため)
266	298	左 下段左	三五〇〇ごろ モンゴロミタミ文明が栄える	〇〇〇〇ごろ モンゴロミタミ文明が栄える	変更が適切な体裁、記載 (p. 220の表記と統一するため)
267	298	左 下段左	ギリシヤの都市国家が繁栄する	ギリシヤに都市国家が成立する	変更が適切な体裁、記載 (p. 26の内容に合わせて)
268	298	右 中段中	かな文字	仮名文字	変更が適切な体裁、記載 (p. 51の表記と統一するため)
269	298	右 下段右	モンゴルが国号を元とする	フビライ=ハンが国号を元と定める	変更が適切な体裁、記載 (p. 72, 73の内容に合わせて)
270	298	中 上段中	民権院設立の建白書	民権院設立の建白書	変更が適切な体裁、記載 (p. 178の表記と統一するため)
271	298	右 上段右	求める決議	求める国会決議	変更が適切な体裁、記載 (p. 283の内容に合わせて)
272	298	右 下右	金色で記されていますが、	金色で示され、	変更が適切な体裁、記載 (文の接続がよりわかりやすい表現にするため)

※番号266は取り下げ。それに代り、番号266は欠番とする

39		の記号・番号		歴史 706
番号	訂正箇所	原文	訂正文	訂正理由
	ページ			
282	294	リンカーン	リンカーン	変更が適切な体裁、記載 (p. 154の表示と統一するため)

※ 番号266は欠番とする